京城日報

京城日報　加州の排日(下)

現今の我が外交政策は、日英同盟を基本として、それから割出して、各種の問題を取扱ふの現況であるが、他日此の中心が必ず移動するの時機があらうと想はれる。即ち我邦に於ける政治は經濟上の國際問題は、主として我邦を環繞せる北米合衆國、支那及び西伯利に由つて最も多く發生すべきは、地理的關係上避くべからざる所で、支那及び西伯利は、我邦と境土相接し、是までとても各種の錯綜せる利害問題が多かつたが、益々頻繁となるべき疑ふべき餘地がない。米國は此の二者に比して距離に於てこそ遠けれ、將來の關係は一層親しく且つ深いものあるを思はなければならぬ。太平洋問題といひ東洋問題といひ、いづれも米國と一轍でないものはない。切實にいへば、將來日米國交は此の方面の安危を支配するに至るべきは必然である。從つて我邦の外交政策は對米を除軸として考へなければならぬ時機の到達する、決して遠き將來ではなからうと信ずる。此の如き關係ある際に於て、彼我の間に生ぜる誤解と疑惑とが常に暗雲の低迷が絶たざるが如きは、最も悲しむべき事態で、殊に加州に於ける險惡なる排日運動が、今日の如き有樣では、形勢の推移に依り、如何なる不祥事を釀さずとも知れぬ。吾等が此の問題の解決を急ぎ、多少の讓歩を餘儀なくさするも、蓋し之がためである。

吾等はいづれの國に對しても爭端を啓くを好まぬ。吾等は米人が妄想する如き侵略的軍國主義を懷くものでない。吾人が過去に於ける戰爭は、各其の對手に餘儀なくされた自衛的操作に外ならぬのであつた。日韓併合も、支那に於ける特殊利權の確立も、當然に到來せる結果で、此の實體は、米國が南カルホルニヤを奪ひ布哇を併せ、比律賓を呑み、玖瑪を獵取せるに比して遙る正當の理由あるものとして認められて居る。現在我邦は西伯利に出兵して居るも、何等領土的野心のあるなく、要するに邀擊防衛の必要より出でたものであることは、屢々聲明された通りである。此點は米國人としても十分に諒解し居る所であらうと思はれるが、此際更に之を宣傳するも、無用の手數ではなからうと共に我が經濟界より適材を撰び、隨時に米國に派遣し、彼我の間に經濟的結合を密にし、利害の一致を圖ることを怠つてはならぬ。此の如くして忍耐に忍耐を加へ、不祥事の勃發を豫防し居る内にも、米國に於ける邦人の市民權を獲得するもの漸次に多きを加へ來るべければ、其の曉には如何に無法の米人でも、不法不理の排日騷ぎは、次第に薄らいで來るであらう。

吾等は米國に在留する邦人に望む。卿等は實に苦しき境遇に在り、されど卿等の前途は決して絶望的ではない。即今國家の卿等に要望する所は、一に忍耐、二に努力、三に精神的物質の向上に在り、此の三者を實行しある内には、豁然一道の光明が卿等の頭上を照らし來るであらう。

屑屋の籠

天地萬物皆我有　汲汀生

美の賣買することを得ざること同じく、眞理も正義も亦賣買せらるべきものにあらず。換言すれば、時善のもの、眞に望ましきものは、一切金錢を以て買ふことは能はず。金錢は是等のものに對ては何等の効力をも有すること無し。又我等は自然を友とするも、單に其の美觀を賞する丈に止らば、未だ以て十分に自然を觀察したるものと謂ふべからず。花卉を飾り星を望みては、下界に雷雨の狂ひ來る時にも、其の尙ほ燦爛として天上に輝くを想ひ、峨々たる山嶽、澎湃たる大洋を見ては、是を以て我等の有する物として考へざるべからず。樹木の颯々として鳴る、大風の起る時、溪流の潺湲を聞く時、流星の光を以て地上に落つるを見る時、我等は是等の原因をなせる、偉大なる力に想ひ到らざるべからず。斯の如くにして、我等は天地萬物皆我が有となりて、是より大なる悦樂を得べきなり。

家庭の衛生

最も安全で、最も簡明な養生法は、ドクトル空氣、ドクトル飲食、ドクトル衣服、ドクトル運動、ドクトル睡眠、ドクトル休養、ドクトル氣樂といふ八人の大先生を、家庭醫として抱へて置くことである。清らかな空氣と水、消化し易い滋養物、寒暑適度の衣服、適宜の運動、十分なる安眠、身體及び衣食住の清潔、働き過ぎぬ爲めの休養、無益の氣苦勞を避ける習慣の養成。是れだけ具はれば、健康の維持は困難でない。一家の主婦たる者は、自ら心身の強壯活潑にすると共に、又家庭に於ける衛生の心得がなくてはならぬ。自分が病身で始終鬱いで居ると、子供も快活にスラく氣分が伸びぬ。夫も家が面白くないと、自ら足が外へ向き易い。又妻が自分の容色を成るべく保護することも、夫に對する務めであるが、これも養生を守らねば出來ぬことであらう。どうか前に記した上手な醫者を常雇ひとして、家庭の幸福を圖られたい。

物資吸集策

鮮鐵　滿鐵京城管理局にては財界不況の影響により地方物資の出廻り減退と共に鐵道運輸貨物亦不振の現はれつつあるを以て目下之が對策を講究中なりと云ふが差當り之が救濟の一策として三線經營運輸問題當時の理想に立脚し滿鐵本線奉天以北の奧地より大連經由海運に依る内地行貨物を朝鮮線に吸集せんとし先づ大藏運輸部次長を介し滿鐵重事輸送會議列席の爲め入城せる本社幹部と交渉中なるやにて多分之か一方として鮮滿經由貨物に對し特定運賃制設定せらるゝ事とならむ

盃裡蛇影

日本移住論

朝鮮に於ける日本人は僅に三十三萬に過ぎず之にては到底如何することも出來ぬ依つて大々的日本移民を奬勵し朝鮮人口の增加を圖ることが必要だと云ふのは即ち兒島憲兵司令官の言として日本各新聞に報道された所であるが此言に對しては疑惑恐怖に堪へぬ(中略)大々的移民とは如何なる程度のものか朝鮮人が千七百萬であるから之に相應する千七百萬人を移民せんとするのであるか然らば是れは朝鮮人驅逐策である(中略)日本人が朝鮮に澤山來て居住するからとて朝鮮人を同化し得ると思ふか朝鮮人に同化されると思ふか。(中略)朝鮮人を果して同化しやうとするならば日本人を朝鮮に移住せしむるよりは朝鮮人を日本に移住させた方がよい朝鮮人を全部日本に移住されたからとて千七百萬の朝鮮人を五千萬の日本人の中に入れるのだから中に挿まる位のことだ是れが眞の同化策である併合と眞精義あるものと云ひながら此の方法を取らずして朝鮮人が擧つて嫌つて居る日本人は大々的に移住せしめやうとし朝鮮人は日本移住を奬勵せぬばかりでなく現在日本にある朝鮮人に對して何等保護の方法が講ぜられない是れは又どうした事だ(中略)最後に一言するが朝鮮人を大々的に日本に移住するやう奬勵して凡ての便利を與へ東洋拓殖會社が日本移民を保護するやうにしてやる事が必要だ(朝鮮日報)

隨分非常識な言を列べてもゐるが、朝鮮人が内地に移居することは吾輩も賛成する處である、然しながら人間の移動は經濟上自然の按排に由るとであるから歓待優遇の道を開いてまで朝鮮人の内地移住を獎勵すると云ふわけには參らぬ

國民思想の將來(七)

椎尾辨匡師講演

既に我が國の前途は工業の盛運を計らなければならないとすれば、工業状態が自ら持ち來す所の資本と勞働との衝突なるものは今後益々激烈になるもので、今日に於て歐米と我が國とは條件事情が違つて居ても、我が國とても、亦到々其の方面に進んで行きつゝあると云ふことを考へなくてはならない。即ち勞働問題は一時的のものであると云つて其の場逃れの考へを以て放任して置くと云ふことは大なる誤りと云はなくてはならない。一に他國に做はなくてはならないと云ふとは誤つて居るけれども、既に大勢である以上是れを以て我が國民を指導し、我が勞働者の自醒を促し資本家の反省を求めて此の問題の根本思想に立ち入つて兩者の十分なる自覺の下に協力一致して行くことが必要である。然らざれば我が國民の思想生活の前途は非常なる危險に向つて進むものと云はざるを得ないのである。然らば此の問題に對する解決の途は如何と云ふに、歐米に於ては我が國に比し大いに覺醒して居るけれども併し彼等の結論も亦根本問題になると未解決の状態である。如何なる點が未解決であるか、私は次の二つの點に於て述べて見たい。我が國では同盟罷業など協合勞働者の要求として多く現はれるものは賃金の增額と勞働時間の減少と云ふとである。是れは勞働の根本五箇條の中の二箇條であつて固より勞働問題に取つて大切なる條項である。けれども單に是れだけを要求するものとすれば、成るべく樂をして多く儲けたいと云ふことは誰しも考へることであつて、又其の人に取つても、國家に取つても眞に善きことであるかと云ふと決して賛成することは出來ない。歐米の勞働問題が進んで居ると云ふのは此の點である。即ち五箇條の條件の第一箇條は勞働は商品に非ずと云ふのである。由來資本家が勞働者に對して賃金を拂ふと云ふことに依つて利益の分配が終つてしまふのと考へるのは勞働を商品扱ひにするものであつて誤つて居ると云ふことを主張するので居る。是れ誠に勞働者の覺醒である。して大切のことであつて肉體を賣買すると云ふことが間違つて居ると同じく勞働を賣買すると云ふことも間違つて居る。さうして一個のコップもコップとしての働きをする、一匹の蟲も蟲としての働きをするのであるから、人間は人間としての働きを現はすのが最も尊いことである

神仙爐

乾德坤儀(二)　劍花坊

明治天皇は、たとへ國家の爲とは云へ子とし愛づる民を軍の庭に立たせることなどは御好み遊ばさなかつた。

勝たば紅葉の袂にふれぬべし
駒をひかへん關越の道

昭憲皇太后も、その大御心に副はせられて

おほしたつらむ大和撫子
花になれ質ある絲べと慈しみ

大皇帝は、世界の平和といふことを理想にしておはした。

四方の海皆同胞と思ふ世に
など波風の立ち騷ぐらむ

大皇后の御歌にもその如きがある。

誠もて交らふ友はなかくに
同胞よりも樂かりけり

大皇帝が
わが政事如何ならん
隙の寢覺ゆ靜かに思ふかな

と夙夜國政の上に御こゝろのたゆませられぬさきは
國民をあはれみたまふ一言の
たまの御聲ぞ世に響きける

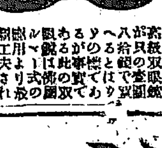
と其大御こゝろに同じたまふ眞に古今の大皇后と稱す可きであらう。

△廣告主へ御用の節は本紙讀者なる旨御申添被下度候▽

梅酒　プラム
プラム…は風味淸爽にして朝夕の一杯は暑氣を衞生に適す
プラム…は含有する梅分の作用に依り强烈なる殺菌力を有す
プラム…は梅酒特有の長所を應用したるリキュー酒なり
發賣元　京城明治町二丁目　山邑酒造合資會社京城支店　電話一八四九・一四五四番

發明世界
一攫千金の新發明・無盡藏の寶庫を開放す　新發明の特許を獲得して巨利を博せんと欲する人々の絶好伴侶
毎月一回發行　定價一部金二十錢(送料共)
東京上野池ノ端茅町　發明世界社

ポケット旅の友　增刊
一讀萬斛の凉を齎らす眞に銷暑の遊の絶好伴侶
小說　切られお富　●染井の刄傷　●坊子お市　●呪ひの蟹　●漫畫　●書　●千入の傘　●暴君　●伊東のお淸　●珍談　●奇聞　●幸田の御所　●木賀の湯宿　●隱居所の鉈　●鴻池の旦那
本誌定價四十錢　送料二錢　東京本石町　博文館



第壹期決算報告
(自大正九年五月廿五日 至同六月卅日)

貸借對照表

資産之部	
拂込未濟金	七五〇,〇〇〇,〇〇
手形貸付金	七四,八二〇,〇〇
當座貸越金	一五,四八八,三五
割引手形	一四〇,四〇二,六八
創立費	八六,五四五,八三
預ケ金	一,九七二,八二
營業用什器	五,二五八,三三
假拂金	二,〇〇〇,〇〇
現金有高	四九,七九〇,五二
合計	一,一二六,二七八,五二

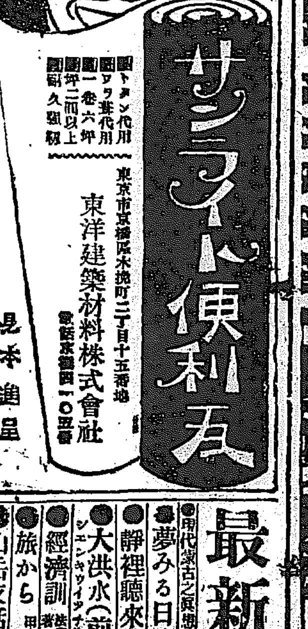
負債之部	
資本金	一,〇〇〇,〇〇〇,〇〇
當座預金	一〇〇,六七七,一九
特別當座預金	一三,四〇二,四一
定期預金	九,三二〇,〇〇
當期純益金	二,八七八,九二
合計	一,一二六,二七八,五二

當期純益金ノ處分スル事左ノ如シ
法定積立金　金弐百圓也
創立費償却金　金壹千九百七拾八圓…
後期繰越金　金七百六圓拾…
右之通相違無之候也
大正九年七月
株式會社　協成銀行
專務取締役 ・ 取締役 ・ 監査役 各氏

少年 少女 世界少年 臨時增刊 ひらきの日
本誌は東京高等師範教官の執筆
□小學復習便利辭典
□少年歷史課外讀本
□大正少年傑作文集　水野葉舟編
□懸賞算術應用問題　受賞者數百名
東京麴町　新光社

東洋種苗界の最高權威!!
資本金壹百五拾萬圓
農家必讀　種苗案内　輸入本
本會社は蔬菜種子の生産地として有名なる東京瀧野川の舊大佛商店の營業を繼承して設立したるものにて本社の將來は明朗にして優良なる資本を擁して原種の採取品種の改良を期し各専門家を共働に當らしめ優良種苗の供給を期せんとす群細は前記種苗案内に依り御承知を乞ふ
(ハガキ)にて御申越次第　無代進呈
東京瀧野川(蔬菜種子生産地)
帝國種苗殖産株式會社

文壇開放の急先鋒
▲社友大募集　▲懸賞大作品募集
顧問選者　巖谷小波、川路柳虹、田山花袋、室生犀星、白田亞浪、窪田空穗、黑田湖山、白鳥省吾
自由文壇
九月一日　創刊號發行
東京麻布區谷町四　自由文壇社



最新刊　夢みる日　靜裡聽來　大洪水(前)　經濟訓　旅から　山岳夜話　詩及小品集

大阪屋

公債株式現物問屋　岩城商會

暴落特別割引提供　高級稻麥扱機

京日案内　八月一日より京日案内欄料金を左の通改定致候　番外五行一回壹圓　普通三行一回壹圓

古本買入　文光堂

古本高價買入

仕用　年齡十四歲以上

看護婦　佐藤醫院

旋盤師至急入用

主婦入用

移轉　琴三味線　米川樂器店

女中入用

外勤社員募集　帝國公債

獨左右黨蹶起か
露波戰爭と中立聲明

獨逸は既に露國波蘭間の戰爭に中立を聲明したるが波蘭援助の爲め聯合國軍隊の獨逸國內通過は之を許す可からずとせり當局者は近來獨逸の波蘭に對する感情甚だしく惡化せられ露軍が漸次獨逸國境に近づくに從ひ獨逸國內の左黨右黨は露軍と相呼應して蹶起する形勢あり殊に露國代表ヨッフェ氏が露軍は國境を越へて獨逸國內に侵入せざるやう注意を與へたるも一般に信ぜられず現內閣一派及び一般は不安を以て露波戰爭の成行きを眺めつゝあり（伯林電報）

ベ市兩黨衝突
多數の負傷者を出す

愛蘭ベルファストに於て統一黨員と船渠從業員及びシンフェン黨員間に敵同の衝突あり軍隊は發砲且つ投石しシンフェン黨員等之に應戰して砲火を交へ軍隊とシンフェン黨員との戰鬪は昨日ベルファスト市の數箇所に於て廿二日夜九時再開デヴィス砲を用ひて八名の死者と多數の負傷者を出せり（倫敦電報）

別報

愛蘭ベルファストに於ては警察及び軍隊にて種々鎭壓の方法を講ぜるも市內の形勢險惡尚由々敷きものあり十二名の負傷者を出し從來のものと併せて死者總數十六名負傷者四百名に上り多數の警察署及び商店を燒き拂ひ來援の軍隊はベルファストに集合し市中を巡邏しつゝあり（倫敦電報）

希臘軍優勢

希臘軍はアドリアノプルを占領し土耳其軍はキルク、キリセに退却せり（アテンス電報）

聯國波援助遼遠
英佛過激派の獨占領を恐る

英佛政府委員は波蘭實情視察の爲め廿二日夕出發せり聯合國の波蘭援助の具體化は尚前途遼遠なるも英佛は過激派にして今後聯合國最高會議指定の波蘭國境を犯すに於ては波蘭を助くべく英佛は過激派の獨逸占領を恐るゝの外露獨同盟の促進を恐る、事急なりと（巴里電報）

露國委員憤激

露國通商委員として倫敦行きの途にありしカメネフ、クラシン兩氏は英國が背信的行爲に出でたりとて之を攻擊し英國訪問を中止し頗る憤激し居れり（ストックホルム電報）

保定會議內容

曹錕氏は吳佩孚氏を始め各省代表者を保定に集め二十一二十三の兩日會議を開き第一、安福派を解散すること第二、禍主を懲罰すること第三、外債を精査すること第四、南北和平の進行を促し全國統一を希望することを可決し尚禍主の財產を沒收し人民の損害を補償するの件をも決定し內閣問題は徐總統の意見に任せ干涉せざることに決定せり（北京電報）

周樹模內閣進行

周樹模內閣の組織進行し目下閣員銓衡中なるが三十日參衆兩院聯合會を開き同意案を討議す可しと（北京電報）

直隷軍士氣回復

奉天軍の援助により士氣回復し德州を回收せる直隷軍は濟南を突かん勢ひなるが曹錕氏の實弟曹鋭氏より廿六日濟南田督軍に對し段、直兩派の何れに加擔するや返電すべしと通牒し來れるより田督軍は頗る苦境に陷りたりと傳へられつゝあり（國際通信＝天津電報）

安福家宅搜索を受く

安福倶樂部は廿五日午後保定派憲兵廿五名に家宅搜索され重要書類を持ち去られたり（北京電報）

第二十九師前進中止

入關の豫定なりし第二十九師は二十六日張作霖氏の命令に依り二十六日より前進を中止する事となれり（北京電報）

曹吳兩氏處分命令取消

廿六日大總統令を以て七月九日公布せる曹錕、吳佩孚氏等の處分命令を取消せり（北京電報）

米波蘭援助回答

[illegible]

第四十三次帝國議會
棹尾の大論戰
三大臣株式賣拂問題
與黨野黨火花を散らして奮鬪
二十七日の衆議院本會議

衆議院は島田三郎氏引責決議に關する前日の紛擾議事を繼續して再び二十七日午前十時會議を開き活氣を呈し傍聽者又多數、諸般報告ありたる後憲政會の

小山松壽氏 登壇昨日の議場紛擾に際し佐々木安五郎君の動議不徹底に畢り又小川平吉君の決議案演說の如き不明瞭なり余は議長に對し屢次發言を求めたるに議長は之を禁止せり議長は議院法に反するものなりと信ず敢て之が釋明を求む尚ほ昨日の發言禁止は一時的なるか將又決議案終了迄其の發言を禁止せんとする趣意なるか

奧議長 議院法第八十七條に依り議事案件の畢る迄發言を禁止せり又昨日小川君の發言禁止前注意したることは速記錄になきを以て議長は爰に右發言禁止を取消す旨述べ小川氏了解す夫れより憲政會の

鈴木富士彌氏 登壇決議案に對して質問すべしと前提し小川君が島田君の引責決議案を提出したるに際し二三質問せんとす本案は議員島田君に詰腹を切らし議員の資格を剝奪せんとする重大案件なり議會開會以來星亨秋山定輔兩君の除名處分問題の後に時つてなき程重大なる問題なるに拘らず而も之を無造作に處置せんとするは其の輕率極まるを驚かざるを得ず中橋文相の答辯を見るに日本の事業株を同家召使の老女石波ヒサに贈與したりといふも同人親戚の談に依れば右は贈與されたるに非ずといふ新聞報紙れり右召使は中橋家に多年勤續して月五圓位の給料なるが同人に斯かる多數の株を贈與せることは疑問なり又島田三郎君に對する三大臣のなしたる答辯は毫も要領を得ずとて三大臣の答辯書を讀上げ質問要領に觸れざるを指摘するや政友會側より『虛僞を謂ふな二百々々』と叫び次り益々妨害を加ふ鈴木氏屈せず言を進めて凡そ國務大臣たるもの斯の如き嫌疑を受けたる際には財產を公開すべし英國のロイド、ジョージ氏の如き其の手段を採りたり之れ至當の順序に非ずや今此處に多數を頼み一議員の資格を奪ふとも他日天定つて又逆轉することあるべしと論ず次いで

小川平吉氏 登壇するや『恥を知れ政友會崩壞の兆あり』と叫ぶ者あり小川氏島田君の質問は三大臣が不當の株を賣却したり株式名簿に明かに示しあり云々と申さるゝも株式名簿に之なしとて小川君株式名簿を立に振廻せば政友會より拍手起る島田君の質問は推測斷片なり之に對して寧ろ余は寛大なる態度を以て臨むものなり鈴木君の言には答ふる必要なしとて降壇す時に『石渡ヒサは怎うした』と叫ぶ者あり次いで憲政會の

小泉又次郎氏 登壇三大臣の答辯は最早明瞭なり故に島田君の處決を促すといふも島田君は之が明瞭なるに於ては速に處決すべしと質問書にもあり高橋藏相の株式名簿の書替は明かなり要するに三大臣の答辯なるものは天下の疑惑を解くに至らず島田君は三大臣の答辯を靜かに熟讀の後再び質問を試むべく保留せり此の重大なる問題を唯一返の答辯書を以て葬り去らんとするは餘りに輕卒なり宜しく愼重審議せざるべからずと述ぶ

小川平吉氏 再び登壇小泉君の說明は結局意見なり凡そ罪を犯したる者に附和雷同するに對しては極めて輕き者は其の罪を問はず故に小泉君に對しては質問提出者に責任なければ罪せずと述べて降壇せんとするや憲政會より小泉君が罪を犯したりとは何事ぞと激昂し、小川氏を拉致し問責したるより憲政會側より春日俊文、中野寅次郎、田中善立、荒川五郎政友會側より岩本平藏、高見之通等の面々

演壇の兩側に於て衝突し格鬪を始め

守衛長守衛等之を制肘せんと暫し揉ふ此の時

佐々木安五郎氏 登壇靜かに靜かにと制止し議場を鎭めたる後佐々木氏口を開きて島田君の再質問を許さずして一片の答辯書にて事實を葬り去らんとするは横暴も亦甚しとて例の諧謔を交へ議場を笑はせ若し討論することなくして終はらんとせば島田君に同情する者多からんと謂ふや『然り/\』と拍手する者あり中橋文相が老女に贈與したりといふ株式は八萬圓なるが右は全く虛構なりといふ其の證人は只今傍聽席に在り斯の如く生きたる證據あり贈與といふは株式に非ず惟ふに中橋家の奧樣の古着でも與へたるが關の山ならんと罵倒し（憲政會側より盛んなる拍手起る）若し島田君にして罰せらるゝに於ては三大臣に於ても處決すべしとて小川氏提議の決議案修正意見を述べ降壇するや

關和知氏 登壇余は小川君の決議案に反對し佐々木君の三大臣處決修正に贊成するものなり元來本問題は社會風教上の重大問題なり三大臣の身邊に疑雲の懸り居れる以上先づ之を明瞭にすべし島田君の質問に對し多數を以て同君を處決せしめんとするは中らず若し斯る[illegible]て引責處決を促さざるべからずとせば前にも斯かる例あり即ち第四十議會の決算委員會にて政友會の三土忠造氏は採木公司問題に關し時の大藏大臣に若し不都合あるに於ては警察官をしてフン縛つて終はなければならぬと言明せしことあり之れ島田君の質問以上過激不穩當なる言なり然れども其の時は言論を尊重する意味より該言論を深く追窮せざりき然るに一片の質問書を根據として議員の資格を奪はんとするは餘りに輕卒不用意なり故に此の際査問會を開き查問すべきなり尚疑惑の裡に在る三大臣は今猶恬として省みざるは恥を知らざるものなり曾て反對黨の言議なるが故に多數を以て之を壓迫し其の議席を奪はむとするは最も不當なりと論じ政友會の史を說きて言論尊重を叫び彼のシーメンス事件を引きて陸海軍を痛罵したるは島田君なり斯の如き功勞者にして斯の如き人格者たる島田君を今日の議會より失ふは到底容さざるところにして島田君を排斥する以前內閣諸公先づ引責辭職せざるべからずと論ず次で政友會の

川原茂輔氏 登壇初期議會以來功勞ある島田君に對しては甚だお氣の毒なれども余は小川君の決議案に贊成すと述べ議會近來の言論が放逸なるを擧げ島田君の質問は人殺質問といふも過言に非ず三大臣の財產を公開せよといふ曾ては加藤高明子に於ても三菱事件ありと指摘して降壇すれば憲政會側は喚き政友會側は拍手す次で國民黨の

湯淺凡平氏 登壇議員の言論尊重を說き三大臣の不正所得は選舉に使用されたりとの風說ありとて國民の疑惑深きものあるを說き查問會設置に就ては政友會の岡崎君さへ贊成せり本問題は宛も山本內閣の悲惨なる末路に髣髴たり縱し一個の島田君を葬るも尚他に幾千の島田君あるを如何せんと述べ決議案に反對し次で政友會の

林毅陸氏 登壇決議案贊成意見を述べ島田君の質問書が何等反駁の價値なきを力說す此の時岩崎勳氏討論終結の動議を提出するや

島田三郎氏 一言辯明し置くべしと登壇諸君は事件を不明瞭の儘として余を所罰せんとするも夫れに屈すべき者に非ず余は此問題が非常なる反響ありたると又政道の腐敗を正すべき端を拓くに至りたるとを喜ぶものなり余は本問題に對し詳細なる調査をなし其の證據を得たりとて其の內容を述べんとするや政友會側より之を妨害す島田氏屈せず中橋家に於て老女ヒサに七百七十九株を老後の資金として贈與したりといふ事實は文相の夫人が老女ヒサの名儀に書替へたるのみと突込む更に東京時事の記事を紹介し斯の如きは文相として其の地位に在るべきに非ず速に引責辭職すべしと論じ採決に入り佐々木安五郎氏の修正案を起立に問ひ少數否決次で小川平吉氏の決議案を記名投票に附し堂々廻りの結果投票總數四百二十二贊成二百六十四票反對一百五十七票即ち百七票の差を以て小川氏提出の決議案は可決せらる此の時

島田氏 再び登壇本員はこの不當決議に服從せずと明快に一言辯明をなし休憩に入る時に一時三十分午後三時再開諸般報告ありたる後川原茂輔氏より

島田三郎氏懲罰

の動議あり即ち其の理由は小川君の決議案が多數を以て可決されたるに拘らず島田君は院議に服從せずと斷言せるが故なりと說明あり憲政會側の反對ありたるも論を用ゐずして例の如く堂々廻りを始めしに島田君の席を顧れば氏は退場して席に在らず開票の結果總投票數三百九十五贊成二百四十四票反對百五十一票島田氏は遂に懲罰に附せらるゝに決す政友會の勝利の拍手、憲政會の敗北の叫びに議場暫し鳴りも熄まず此の時岩崎勳氏日程變更の動議を提出し日程

一、大正九年勅令第八十七號を議題に供し松田條約局長の說明ありて九名の委員附託に日程を變更し

一、道路公債法案貴族院修正案を議題に供し採決の結果貴族院の修正通り同意に決定三度日程變更

所得稅法中改正貴族院修正案を議題に供するや憲政會の鈴木富士彌氏院議尊重の趣旨より貴族院修正案に反對なりとて論ずる所ありて散會す（東京電報）

朝鮮關係事項可決
二十七日の貴族院本會議

貴族院本會議は二十七日午前十時開會諸般報告ありたる後日程に入り

一、大正七年度預金部支出の件外七件を一括議題に供し委員長の報告ありて承認を與ふるに決定次いで

一、朝鮮に於ける國勢調査に關する法律案外二件を議題に供し委員長の報告あり二三讀會を省略可決確定

一、朝鮮事業公債法中改正法律案

一、京釜鐵道買收法中改正法律案

右一括議題に供し原案通り可決正午休憩午後一時三十五分再開諸般報告ありて

一、內地又は臺灣樺太より朝鮮に移出する物品の內地稅免除に關する法律案

一、朝鮮又は臺灣より移出する物品の內地樺太に於ける取扱に關する法律案

各委員長の報告ありて可決散會せり（東京電報）

臨時議會見物
再び滿鐵問答
東京支局　傍聽子

滿鐵地方事業の切り離し問題

◆滿鐵株式政府引受案の委員會は二十一日の午前、新築の委員室で前日に引續き開かれる。加藤定吉君から滿洲商租權の質問が出て埴原外務次官『章程が出來て居ない今日でも實際に商租は行はれてゐる』といふと加藤君『夫は事實に違ふ近頃蒙古あたりへ行つて商租をしようとすると支那官憲が極力妨害する此點を當局は何う見るか』と質す。そこで杉山事務總長から『東三省巡閱使張作霖將軍は頗る此點に意を致し日本人の商租には充分なる敬意を拂ふ可き旨を部下に訓令を出して居るが下級の部下にまで徹底せざる憾みがある。根本的の解決は中央でやつて貰う他、仕方が無い』

◆吉會鐵道は前渡金一千萬圓を渡して置きながら其後一向消息をきかぬが何うなつたと牧山君から質問すると、埴原次官から『豫備契約中の或る二條項に關して日支間の諒解未だ成らず之を本契約に直す運びになつて居らぬ』との答辯。松井鐵夫君から『支那政府の今回の提案は不深切だ政府は借替出資によらず現金出資をしたらよからう』と出ると古賀長官、政府委員席から『不深切なことは決してない、先般行き詰りの時千六百萬圓も大藏省から融通してやるし今回も政府は外債に對して一億圓の保證を與へて居る』と應ずる。

◆淸瀨君から滿鐵を民間經營に移さず從來通り半官半民で經營して行くつもりかとか、滿鐵の地方費事業は關東廳に移す考へが無いかとか、政府へ對する納付金を減額する考へなきやとか疊みかけると杉山事務總長『只今の淸瀨君の御質問は滿鐵本位の御希望を前提としたもので承りましたが……』と冒頭し瓦斯電氣事業などを滿鐵以外の經營に委するを欲せざることや條約の關係上及び財政の關係上から地方費事業を關東廳に移すことが出來ぬ事を答へる。中西副社長、政府委員席の後から首を延ばして、淸瀨君の口の動くのを感心して聞いてゐたところは面白い圖だ。淸瀨君更に滿鐵の政府納付金は三分五厘の率で三百五十萬圓であつたが、今後は如何と問ふ、古賀長官から今後は四分三厘で年額九百卅六萬圓になる。その計算の基礎は滿鐵が英國に仕拂つた利子に、社債手數料、及び從來の納付金を加算しこれを二億千七百萬圓で除したのである、と答へる。

◆牧山耕藏君から昨年度滿鐵の鐵道は七十餘萬圓の損害を見て居るが總督府自體の經營させば何うなるかとの質問に、古賀長官から益々損耗は免れまいとの答へがあつて質問終了。總て委員會は本會議よりも眞劍なところがあつて面白くもあるが、議員と政府委員と綠を引き合つてゐるやうな八百長味も尠からず、見透いて聞いてる方で苦笑を禁ずる能はざる幕も往々ある。何うせ俗氣の多い人間のすることだから……（七月二十一日發）

齋藤總督訓示
遞信事業に就て

京城に於て開催せられたる遞信局長及海事出張所長會議に於ける齋藤總督の訓示左の如し

今回各位の會同を求め我遞信事業の經營に關して親しく所信を述ぶるの機會を得るは予の欣幸とする所なり遞信事業は國家の發達並社會生活の進展に緊密なる交渉を有し影響の波及し利害の關する所廣く且深し而も本事業の生命たる正確と敏活とを實現するは一に遞信機關各部の統一調整せる運用に俟たざるべからず本業に從事する者は各其の職責の重且大なるを自覺し忠實格勤苟も疎漫懈怠なからむことを要す殊に一局一部に長たる者に在りては常に部下の至誠を以て公衆の範を示すと共に選叙を愼み適所に適材を置くに意を用ひ且つ之を期せよ殊に我朝鮮に於ては各職司の間自から內鮮融合に影響する所の頗る大なるものあり今や遞信事業の官衙は邊陬の地方にも普及し直接一般人民に接觸するが故に職司の高下に論なく懇切勵精民衆の利便を計り以て其の信頼を得るに努むべし

遞信事業の經營に必要なる諸般の施設は世運の進歩と社會の隆昌とに鑑み尙は改善充實を要するもの少なからずと認め夫々計畫を定めて旣に本年度追加豫算に計上せり更に次年度以降漸次步を進めて社會の要望に副はむことを期す

近時世運の推移に伴ひ人情動もすれば浮華輕薄に流れ質實堅實の風に缺けむとし人心の頹廢甚しく[illegible]べきものあり各位は地方遞信事業の首班にあるを以て率先躬行多數從事員をして其の倚る所を得しめ遞信機關の圓滿なる運用に資せしむることを期すべし

近時郵便貯金の增加は洵に喜ぶべしと雖も之を歐西列國の優越なる貯蓄力に比較すれば未だ甚しく遜色あるを免れず各位は更に之に對して一段の努力あらむ事を望む

鮮人宮內官恩給扶助料

鮮人たる宮內官即ち李王職官吏にして舊韓國宮內府其他各官廳に在官又は在職したる者に對する恩給及び遺族扶助料等に關する件は二十三日御裁可あり二十八日朝鮮總督府官報を以て公布されたり

內鮮人司法官特別任用令公布

總督府にては二十九日附制令第十一號を以て內鮮人判事特別任用に關する規程を公布即日施行することなりたるが右は朝鮮に於ける司法官不足の趨勢に鑑み之が補充を計らむとするものにして五ヶ年以上判任以上の官に在職する者の內にて司法事務に從事し判任五級俸以上の俸給を受けたる者より朝鮮總督の定むる考試を經て特に之を[illegible]判事に任用する事を得るの途を開きたるものなりと

臨時戶口調查（上）
十月一日一齊に施行
青木庶務部長談

今回朝鮮に於て第一回國勢調査を施行せざること、なり別に臨時戶口調査を施行するに就ては一般に其の趣旨を周知せず爲に種々疑惑を生じ蜚語を放つものもあるやに聞き或は內地と同一方法により國勢調査を行ふ等の誤解をも生じて居る樣であるから玆に臨時戶口調査の眞相を述べて一般に誤解誤傳等ない樣にしたいと思ふ

國勢調査の廢止

臨時戶口調査の施行に就ては序として本調査に關係する所多き國勢調査の大要と朝鮮に於て第一回國勢調査を廢止するに到りし顚末から述べよう國勢調査は國家社會の狀況を調べて其國に於ける社會組織の內容と國民生活の實況を審かにし以て施政の基礎を作るのが目的でそれが爲先づ全國一齊に一人一人に就て實地の調査を行ふのである一般國家が發達し國民が幸福になるには常に

時代に適應

して國家の制度や行政の組織を整頓し行政の施設でも[illegible]の經營でも出來るだけ無駄や重複のない樣にするのが肝要であるそれに就ては國勢の基本を正確に知る爲めに國勢調査を行はなければならぬ這般の世界戰爭にも歐米各交戰國が前々から行つて居た所謂センサス調査を基として種々に組立てた一般にも亙つて目覺しい活動が出來たのである何れの國でも戶口や土地や國民經濟組織の根柢は

國家を成立

せしむる基本であるが今日の樣に複雜な社會になつてはこれ迄の樣な調べ方では不充分であるから何うしても歐米諸國の樣な國勢調査の方法に依り正確な調査を爲さねばならなくなつたのである然るに朝鮮に於ては早急に調査從事員を得難く最も正確を要する此種の調査を施行するには時期も亦適當ならずと認められ遺憾ながら本年十月一日施行せらるべき第一回國勢調査は朝鮮に於ては施行せざることになり今回の臨時議會に於て之が廢止に關する法律案を提出され既に可決されたのである

臨時戶口調査

前述の如く朝鮮に於ては第一回國勢調査を施行せざることになつた結果として帝國全版圖に亘る正確なる戶口すら知る能はざるに至つたが內閣に於ては少くとも內地人に就ては之を知りたいといふので特に內地人に對してのみは外國に在る者も各領事をして人別に調査せしむることになつたので朝鮮に於いてのみ此種の調査を全廢する事は出來ない關係上國勢調査はやらないが唯現住者の戶口に關する調査だけ實施することになつたのである即ち

此の調査の目的

物は左の三つである

第一、府郡島別現住戶數及現住人口

第二、職業別現住戶數及現住人口

第三、內地人人別調

飛蝗襲來（下）
總督府技手　船越光雄氏談

驅除の狀況 定州郡に於ては八十年前に一度來襲したることありといへり又文獻備考に『蝗害』等の文字あるを見れば古往に於いて飛蝗の害を被りたるものなるやも知るべからず然れど安州郡內に於ける古老は古來斯くの如き事あるを聽かずと稱し居るのみならず又是等に關する傳說も傳へざるが如し。[illegible]民は曩に木棒の先に布片を結びたるを振廻して逐ひ散らし又は石油罐を叩きて威嚇し四散せしむるなど種々の方法を講じたるも飛蝗は大群を爲して飛來したるものなれば斯の如き幼稚なる方法にて到底驅除の目的を達する能はず全く手段の施すべきなく茫然猛威に委する外なかりしも郡廳にては只管捕殺を奬勵し襲來地域は延戶[illegible]升（一千四百戶）づゝを又立石面にては一升宛を捕殺して面事務所に持來らしむるか或は面吏員實地に出張して督勵し居るも目下乾畓中耕の多忙時にして捕殺完全に行はれ難き狀況なるも野に出づれば飛蝗三々五々となり稻にて叩き落して殺しつゝあるを見る此の方法は各面協力して一齊に行ふにあらざれば其の効果少かるべし又或方面にては蚊帳を縫合せたる大網を畦畔に張り其の反對の方面より追ひ集めて熱湯を浴びせ殺し居る所あり兎に角飛行性動物の捕殺は頗る困難なる模樣なり。今や本蟲の益々繁殖し稻の葉稈亦本蟲の食に耐ゆるの時期ならば溜水畓にも襲來すべく粟、蜀黍等の田作禾本科植物を喰害するに至るや保し難く斯くては誠に由々敷大事なるを以て速かに驅除方法を考案するの必要あり飛蝗は能く數十哩又は數百哩を飛翔するも被害地に降下したる時は高く又は遠く飛翔することなきが故に瓦斯の如きを利用して根本的撲滅を圖ること必要なるべし

被害畓處置

被害乾畓は再び發芽するに至ることも登熟の見込なく又喰害溜水畓にしたるものは腐朽して全く無立毛地に歸すべきを以て此の際寧ろ地方農民が乾畓苗播の部分の苗を引拔きて他に移植するの慣習あるを利用し、被害乾畓に移植を勵行すること可能なれば此等に就きて道郡當局とも打合せ中なり何れにしても今回襲來せる飛蝗は朝鮮稀有の災害にして本蟲が少くも一時に三十哩以上を飛翔し得る害蟲なるのみならず其の繁殖又迅速にして何時如何なる方面に飛來せんとも計られざれば官民力を協せて本蟲驅除に努められむことを希望して已まざる次第なり（完）

京城銀行解散
清算事務辨理

株式會社京城銀行は二十五日の株主總會を以て解散に決し同行の權利義務は之を全部鮮銀に繼承したり尙ほ清算事務は鮮銀行內に於て取扱ひ清算人は京銀重役之に當るべきがその期間は九月末日までなりと

京取申請許可
●仲買人營業細則其他● 二十九日に許されん

京城株式現物取引市場より許可を申請中なる同所仲買人同所營業細則並に手數料等は商工課の手を經て東上中の水野政務總監西村殖產局長の裁決を求むるため東京に滯在中の所數日前右手續きを終り一件書類は二十八日夜京城着二十九日齋藤總督の裁決を受け多分同日中に發表の事となるべく仲買人は市場申請中より數名を削除され居る由なれど營業細則建株手數料等は豫め打合せを了したるにつき大體市場の申請通り許可さるゝもの、如し尙ほ開場期は五日說と十日說あり或は諸種の關係より見て十日になるにあらずや

仲買保證金調達難

京城株式市場仲買人は廿九日許可さるべきが差向き新仲買人は五千圓の保證金差入を要す然るに株式不動產の激落し金融梗塞して銀行放資嚴重なる際とて仲買人候補者中調達難を愬ふるものあり某々銀行に向け融通を懇請せるものあるが何分此種資金は長期物につき銀行にても懌ばれず唯確實の擔保を提供しその五千圓を直ちに定期預金とし預金證書として市場に納入するの方法をとらば融通すべしとの意向を持せる銀行あり結局その邊の條件にて融通を受くる者出づべく仲買人金融業者その他より借受くる者ある模樣なり

總督邸晩餐會

齋藤總督は二十八日午後七時より自邸に於て晩餐會を開催し入城中の海軍少將加藤寬治氏を主賓とし大野軍參謀長西田師團參謀長等を招待したるが赤池警務局長以下六名も亦陪席せり

辭令
二十七日左の通り發令ありたり

任八幡製鐵所技師（三等）　朝鮮總督府技師　永井松太郎

任總督府遞信副事務官　通信事務官補　近藤確郎（敍高等官七等）

高等課長會議
全鮮

第三部高等課長會議は廿九日午前九時より總督府第一會議室にて赤池局長總裁の下に開催某重大事件に關する打合せを爲すべしと

鮮銀券週報

七月十八日より二十四日までの鮮銀券發行平均高は九千四百零九萬圓にして正貨準備平均高四千八百八十五萬圓保證準備平均四千五百二十三萬圓なり

京電總會開催

京電氣會社は二十九日午前十時より定時總會を開き既記の如く年一割の配當案を可決し故取締役白石直治氏の補缺に監査役[illegible]太郎氏に決し監査役補缺の件は後日に決定すべし

英國大使來鮮
大使と某事件

在東京英國大使エリオット博士は某日本人一名を隨へ三十日夜入城すべく其の來鮮の主要の用向は最初觀光の目的に過ぎざりしも今回國境地に突發せる某事件の爲其の豫定を早めて入城する事になりたるものなるが滯在日程等は不明なり又當日は在京城同國總領事及總督府今村通譯官等は水原迄出迎ふべく大使の旅館は朝鮮ホテルなり

在城英人招待

英國大使入城に付ソウル倶樂部中英國人は三十一日午後八時より朝鮮ホテルに於いて晩餐會を開き大使を主賓として[illegible]永井外事課長等を招待すべき筈なるが總督は當日差支あり缺席すべし

總領事招待
在京城

英國總領事は八月一日午後一時より領事館に於いて午餐會を開き大使及び領事團松永外事課長等を招待すべしと

總督設宴未定

總督は英國大使を主賓として[illegible]を開催すべきも大使の日程不明の爲入京後決定すべく[illegible]日取となるべしと

重要電報

[illegible]

人事消息

▲加藤寬治少將　廿八日午前[illegible]十分內地より入城せり

▲本田釜山府尹　二十八日朝[illegible]

▲小岩井兼輝氏（京城工業[illegible]敎諭）學術研究の爲七月廿六日より二十五日間仙臺へ出張

▲倉橋鋳氏（總督府事務官）事務の爲二十八日より全北出張

▲本川熊太郎氏（無任所公使）各地視察の途にある氏は廿[illegible]午大連より來奉大和ホテルに[illegible]午後總領事館に赤塚總領事を[illegible]せり（奉天特電）

▲廣江澤次郎氏　北程女子[illegible]

寸塵

▲駐日英國大使エリオット氏は朝鮮視察の爲め愈々十日來城するそうな▲氏が大使として日本へ赴いたのは昨年で赴任後日尙淺いが氏は有名なる東洋研究家で且つ識見豐富な態度閑雅英國の代表的紳士として耻かしからぬ人物だ▲今回の氏の視察が果して如何なる程度にあるかは忖度の限りでないがやゝもすれば日本の朝鮮統治を誹り外國へ誤り傳へられた諸の如きは一部不逞漢の陰謀の思想を利用して故に無稽の言を流布せんとしつゝある今日の如き人物の來鮮を見るのは大に歡ばしい。何うかゆる/\觀察を遂げ新政後の朝鮮を充分に感得して貰ひたい▲臨時議會も愈々二十八日を以て千秋樂を告げたらしい・今期議會の問題所得稅問題普選問題等で[illegible]分一時は議場を振はせ大向を唸らせたものだが大抵は[illegible]いて今日では颱風一過して[illegible]悠々先づ之から議員諸君は[illegible]山に涼風ぞよ吹くあたり[illegible]睡ゆる/\と骨休めをするか▲唯憲政會の島田三郎氏が[illegible]尾の活躍のつもりか第二のシーメンスといふ大見栄で山本[illegible]中橋三大臣の株式賣拂問題[illegible]

徐氏等飛機にて遁亡か

[illegible]

邊防軍臨時機關廢止

[illegible]

巡閱使署整理計畫

[illegible]

第六混成旅募兵好成績

[illegible]

張御漢歸奉

[illegible]

[illegible]利下の如く定期預金利[illegible]の狀態と[illegible]加へて銀[illegible]左の如し
[illegible]下落(七銀行)
[illegible]
代金取立[illegible]
[illegible]して關門手形交換所に於ける六月中の交換高は二萬五千八百[illegible]に減る(關門支局)

伊首相成金攻撃

伊太利首相ジヨリツチ氏は下院にて最近伊太利に起れる騷亂に關し批評を加へ戰時成金が政治上の勢力を得んとする企圖なりとし之を攻撃せり(羅馬電報)

保定側要求條件

保定側の徐總統に提出し來れる要求條件は邊防軍と其官制を廢する事西北軍を廢し其部隊を解散する事段祺瑞氏を陶山に住せ還ち國民の解決を俟つ事徐樹錚曾毓雋李思浩丁士源を引渡す事安福俱樂部を解散し王揖唐の如き重要人物の任官を終身停止する事新國會を停會する事段芝貴傅良佐吳炳湘王郅隆曹汝霖梁宗黃章宗祥等を懲罰する事の七項なりと(北京電報)

徐氏蒙古行計畫

徐樹錚氏は西北邊防軍一箇旅團を率ゐ北京東方密雲縣に向ひたるが同地より熱河に到り蒙古に入る計畫なりと報ず(北京電報)

滿鐵株引受委員會

當局大臣の意見聽取の上決定

目賀田種太郎男談

貴族院の南滿洲鐵道株式會社株式政府引受に關する法律案特別委員會は廿七日午前九時卅五分開會劈頭

池田政時子　英債千二百萬磅の肩替りは讓渡と雖も之は條理に反するものなり債權者の承諾無きに於ては不可ならずやと質し

馬場政府委員　債權者の肩替りは債權者の承諾を得るが普通なるも此特定の場合は債權者の權利を犯すものに非ず此爲め法律を制定するものなりと答へ次いで

池田子　より滿鐵と之に對する權利義務の關係を規定する如何

馬場政府委員　債權者の權利利益には何等關係無しと思ふ社債は政府の保障あるを以て政府は從債務者なり此の權利を害せずして政府に於て引受くるば支障無かる可しと次いで中村是公氏と馬場政府委員の間に應答ありたるも本會議ある爲め議事散會後再開する事とし十時五分休憩

橋本氏　滿鐵小資の種類及び滿鐵は之に依り如何なる業を爲さんとするやと問ふ

古賀拓殖局長官　說明を爲し(同)

橋本氏　政府が滿鐵會社の所有株を半數若くば半數以上を所有するを得ざる理由如何

古賀長官　多數株主中には利益配當金の多額たるを希望する者あり民間會社同樣なるを希望するものあり併し政府は創立當時に鑑み斯の如き事を望まず之れ國家の爲めに半數以上を所有する所以なりと答ふ

石黒五十二氏　法律に依る所の疑義に就き馬場政府委員に質し次いで

池田長康男　政府は斯かる短期議會に斯の如き重大案を提出したるは何の理由ぞと質し古賀長官と問答あり最後に

島田氏語る

二十六日本會議散會後島田三郎氏は語つて曰く予は飽迄も追窮して其の職分を全ふすべし本日三大臣の答辯に依れば恐く事實無根なりといふも余は余の見地に於て飽迄も糺彈する所あるべし其の結果政友會が多數を以て予を除名せんとすれば予は甚だの處分に應ぜんのみ議會閉設當時の日本なれば今回の如き爭ひを生じたる場合政友會は必ず暴力を以て予の生命を奪ふが如き擧に出づべきに幸ひに予は今日無事健全なれば今後共國家の爲善節を盡すべしと云々(東京電報)

議決したるが同委員會は政府委員の意見に依り上程を可否を決定しては如何との意見出で結局原首相より責任ある答辯を聽取したる上可否を決定しては如何との意見出で結局原首相内田外相内田滿鐵の意見を聽取したる上可否を決定する事となり二十八日午前九時より再開の事とし同六時九分散會せり(東京特電)

何故の洪水か(十)

齋藤音作

ヘ、特に砂防施設を要せざるも林相荒廢して土砂を流出する山野亦勘くないから今樹林の土砂扞止に對する効用を擧ぐれば左の如くである

其一、樹冠即ち樹木の枝葉により霖雨の勢力を殺ぎ靜に地面に達せしむること

其二、樹木林立するときは地表を流るゝ雨水が細流に別かるゝのみならず勢を殺ぎ水蝕作用を阻止し水勢を微弱ならしむること

其三、盤根錯節により地表を結束する故土砂の崩壞流出を豫防すること

京城市内の道路すら少しく急傾斜の處は今回の霖雨に依り隨分損害を受けて居る、砂利を敷き人馬車輛により踏固められた路面、然も其傾斜は五度か十度に過ぎざるものでも、其上に掩護物なき場合は此の如く掘られ流されるのである況して山岳なれば土地は柔かであるし傾斜は何倍と云ふ急であるから森林を存せざる山岳の危險以て推想すべきである、登山者は能く經驗することであるが、驟雨に出會ひしとき無立木の谷から流出する溪川は濁流であつても、森林地より流出する溪水は依然澄み居るを觀るのは定まつた事實である、樹林の土砂扞止上有効なること此の如くなる以上は無立木地は勿論總ての荒廢林野に對して大略左記の方法に依り速に森林整理の實を擧ぐること大切なるは勿論である

其一、要存殘存林野中の荒廢部分卽ち火災跡地虫害跡地皆伐跡地等に對しては總督府に於て速に年度計畫を立て國費を以て著々之を實施し以て民間事業に對する模範を示すべきこと

其二、造林貸付を爲せる第一種不要存林野に對しては其年度割計畫に從ひて實行を督勵し更に成績不良なるものは必要に應じ之を取消すべきこと

其三、造林貸付申請中の第一種不要存林野に對しては事業上の信用に重きを置きて速に許可を與へ前項の如く施行せしむること

其四、造林貸付の願なき第一種不要存林野に對しては事業上の信用厚き者に勸誘し便宜を與へて造林貸付を出願せしめ前項の如く施行せしむること

其五、貸付造林經營者に對しては補助金を與ふる必要なかるべきも地元民の我儘なる主張誤解惡感情等に就きては官憲に於て親切なる保護を與ふること又貸付地域の境界に就ては當局に於て今後決して移動せざるの保證を與へ經營者をして安心し共業に從事せしむるを要すること

其六、荒廢せる緣故林野及私有林野に對しては親切周到なる指導と獎勵とを與へ殖林の方法に指導し著々殖林改良の實を擧げしむること

其七、緣故關係者にして實行の誠意なき者に對しては緣故關係を拋棄したる者と認め他の誠意ある者に貸付實行せしめ又所有者なき者にして實行の誠意なき者に對して造林を命じ若くは林の方法を指定すること

其八、官廳の都合上一時に着手し難き場合は緊急に從ひて順序を定め治水上の關係最も深厚なる區域より實施せしむること

奉天より(八)

老秀生

▲吾人は徐氏の人物を何を知らずと雖も常に諸種の問題の中心となる程の者なれば尋常一樣の者にあらざるべしと推せらる殊に省長を兼任し米人の活躍頻りに暗くんばあらずと存候吾人は刮目して其の行動を監視するの要ある所以にて候と同時に之を窺ゆるものにて候と同時に張使の關係態度も亦輕視するを許さずと存じ候

▲北京政局の紛擾愈々緊張し溜として馬を中央に進め尼中調停の局に當り其間乘ずべき機會あらば直に乘ぜんとする張作霖の意氣込は段派の入京したる張作霖軍も段派の勢力依然として旺盛流石の曹錕一派もなすなからんとし且は徐總統も遂に段派の爲に甲を脫ぐのやむを得ざるの狀あるを看破したる留女は極めて祕密裡に北京を抜け出で、天津に下り更に八日深更人目を避け九日午前一時と云ふに又々天津を逃れ歸奉致候

▲今や北京政局は折角の留女の使あらず曹錕は保定にありとも既に大總統令を以て其の職を罷められ夫局紛糾の元兇とも云ふべき吳佩孚は洲長の職を奪はるゝのみならず勳位勳章も褫奪され今や殆んど廢態を存するはざるの狀態この事是れ正に段派の勝利と云はずして何ぞやされども支那政局の變轉は直ちに是れを以て終局なりと見るは或は重計にあらざるなきかと存ぜられ候、殊に直隸派としては相當實軍閥間にも連絡あり官界にも勢力を有せるものの多に大なる感化を…

統の意向大いに動けるものあり又聞すれば兵火相見ゆる迄には至らずとするも尙ほ直隸派に於て若干有利の展開を見るなきやと推せられ候

▲今回の紛擾其の內容に就いては種々傳ふる處ありと最も未だ其の全豹を發表するの自由を有せず候へ共事の愈々本舞臺にかかりたる芝居の緊張味を見せたるは正に一日よりと見るべく候、而して其の裏面には果して何者か潛在せしかは知らざれども徐大總統の責任に歸すべきも甚大なるを免れずんばあらず候、安福派の申出でに對し其の勢力を殺ぐに有利なりと認むるものは既に實行せしにも拘らず他方には顧みて他を言ふの態を持したるは總統として眞に執るべき策あらざりしを惜まずんばあらず候

▲而して周內閣の組織に對し非常の決心を以て臨みながらも尙は尼中洞停の衝に當れる張使に何等其の意中及び經過を商議せず事端は愈々切迫して兵火相見ゆるに及びて漸に從來の態度を改めて段氏の意見を採用して曹錕を革職し吳中將を褫首するの已むを得ざる等其の手際決してあつぱれたりと云ふを得ざるべく候、是が爲交通に財政に政治に教育に各方面に及ぼせる惡影響決して尠少ならず其の責任の大部は總統自ら負ふの覺悟を要すると共に其の向後に於て再び斯かる失態を重ねざらんの決心を要すべく國を隣に當む帝國としては此の邊十分注意を促すの要可有之と存じ候

財界閑話

商業銀行の頭取に推選された松本奉老が朝鮮日報の社長を辭して當局より戒告を受けたと云ふ商銀は總督府で特別の保護を加へてゐる小型の特種銀行である▲その頭取が排日宣傳の新聞社長たるは一寸變なやうだ▲尤も若はその面容態度の示す如く穩健周密居士で朝日の主張乃ち社長の主張ではあるまい▲然し責任を論ずれば結局社長に歸して行く厄介な問題▲老の面目を毀つけさしたくないものである▲有力者は語つてゐる▲興銀の解散決定は大分事業界の注意を惹いてゐる▲京城券番の如きは事業と云ふ柄でないけれど果して怎うする▲證據金のみを集めて而壁三年の遺磨さん然としてゐる▲出來ないものなら早く解散するなりして證據金を拂ひ戻すが好い▲さうなるか分らぬものを何日までも引張るのは金詰まりの今日よろしくあるまい▲京取仲買の許可も廿九日と決定つたが許可はされても差向き保證金の調達に困る連中が多い▲保證金ばかりなら五千圓でよいけれど運轉資金が最低五千圓は要らう▲さして果して一月の商內が何程あるか茲に至るも頭を傾けてゐる連中少からずと聞く▲權利アテの權利とりは考へものだらう

演藝案內

喜樂館　本町一丁目　有樂館收　電話九七番　愈る七月廿四日より三大映畫提供

實寫　深川八幡祭禮の實況

滑稽　猫の一家族

日活會社京都派傑作　尾上松之助十八番劇の內
米術元祖兒雷也譚　全五卷
總督我部の一族尾形主馬弘行兒雷也長脫して諸國を徧行して怨敵史科…と討つと云ふ壯快なる殺傑譚

正劇ヘラマン卜映畫　奇々怪々なる連續映畫　探偵大活劇『ナム、バーワン』　四卷上場
第三篇潛航艇シー號　第四篇海中の大奇蹟一個疑面の怪賊『ナムヴーワン』とは果して何者?海底に沈む瓦斯の堀毀を爭ひて奪する兇惡者何れか勝利か狂瀾みを捲いて起る活劇の幕は開かれたり

大阪每日、東京日日新聞連載小說　井田睦廳氏原作　日活向島派最近の大傑作
新派悲劇『姉と妹』　全五卷
八重の潮路を遙々と歸り來れば夢にも忘れぬ其人は既に人妻となつてみよ、されば義理と義理に挾まれて二度目の戀も捨てればならぬ浮世とは淚の別名であつたのであらうか

本日活動寫眞會社代理店

黃金館　黃金町　電話一六八三七　國活株式會社一手特約代理店
當る廿三日より國活獨特の天然色特別組市川猿十郎一行の熱術を現す
△喜正喜劇『文福茶釜』　全五卷
延十郎一座を期して大々的好評を博しお待兼ねの文福茶釜は全百二十餘場に仕組み天狐上人と文福茶釜の由來國活聯合映畫會社特作

泰西大活劇『野天の男』　全七卷
名優ダスチン、ファアナム氏主演重なる配役ミス、ダスチン、ファナム氏、チムブアッグ、ジョンストン氏、ガリー、グレーハチコブレー娘、オチル、ペーシャル、マイヤル氏

平野仙太郎、犬山武、高木香一合同新派現代悲劇
△『春風の曲』　全五卷
平和なる家庭樂園に遊ぶ美少年可憐なる盲目の愛兒を犧牲として呪はれし人の恩に報いしむ人々良人に知れ離別となりし森本夫人か身の行末は樹術を生命とする青年畫工の一家に起る大悲劇終るに熱心と努力の結果の希望の光り輝くと云ふ係

日曜祭日一日十五日晝夜開館

大正館　櫻井町　電話八七三　愈る七月廿四日より引續き大提供

實寫　中米旅行

喜劇　婦人の計略

尾上松之助十八番劇　第四長篇　喜劇　鉄子の五郎藏　全八卷五十五場
三尺無反は伊達には差さぬ弱きを助け强きを挫く痛快なる俠客劇

米國オクタゴン會社大傑作　連續大冒險劇『人間タンク』　全十五篇三十一卷
第二回三篇四篇四卷公開　相逢ひて起る無双の怪奇=陳然として眼を眩はしむ巨腕人間タンクの爆動、神かはたホウダニの妙技を出て益々奇佐藤紅綠先生不朽の大作
新派悲劇『潮(うしほ)』　全六卷
日活會社悲劇中十種の一にして東陽俳優の熱誠と努力により新規完成されし大雄篇にして坂谷東伍の佃情發心の夕潮に泣く物語は淚に袖をしぼらしむ

○每月一日十五日日曜祭日晝夜開館

浪花館　明治町　電話一六〇番
○當る七月廿五日より納涼特別興行
○諸藝合同大會(京阪落語浪花節喜劇)
一落語、講談、音曲手踊、同正一、落語、音曲笑、(福島笑三)一落語音曲、橘圓若、一浪花節、大和家節右衞門、喜劇、喜劇迎一浪花節、桃中軒如鳳一笑話舞踊、橋家勝太郎、一大切余興一喜劇、總出演

壽館　本町一丁目　電話七八五
七月廿八日初日午後六時開場
千歲家少女浪曲一行
前狂言　國定忠治
切狂言　東山幼譚
一三木山文殊、義勝公(福三郎)一日光潮伐、さわらび(錦東)一渡塚美代太秋の江戶前(巴)一小萬、花房一力福笑)一島尹三郎、太田道灌(可親)一吉五郎、細川主稅(福晉)一大五郎、赤松滿鶴(梅次)一佐吉、細川旦元(梅光)一お話數則、白梅(紅梅)一國定忠治一山名孁持(留の助)

胃がん病
心配無用良藥あり實に妙藥患者は直に試みよ療養書及藥內容書無代進呈申込有れ藥價三圓五圓七圓十圓
兵庫縣明石市相生町胃腸病神藥正本家森末家

洋鐵鋼鐵道船舶土木建築材料其他工業諸器械附屬品商
角野商店
釜山辨天町(電話三三番)(振替京城一三九)

月刊　洋酒・罐詰
發行　糖粉・官煙
釜山　あづまや商店
電話三五九番　振替京城三九番

金屬磨『ルミナ』
新發明品、用法簡易、卸賣希望者一地方に一ケ所を設く大至急申込あれ
釜山府埋立新町
貿易商　千代田商會
電話長一〇五八番

靑竹直輸入販賣
豐後石炭一手販賣
海產物肥料商
左官用海草
萬荷受問屋
釜山高島町
三谷商店
電話一〇一二番

特色
品質の優秀
價格の低廉
稻穗燒酎
發賣元 釜山 岡本…

酒精　燒酎
西貢米　碎米　大豆
砂糖　麥粉　食料品
釜山埋立新町
[illegible]商會

釜山商店案內

當選御禮
香川秋野新助

鎭靜催眠劑

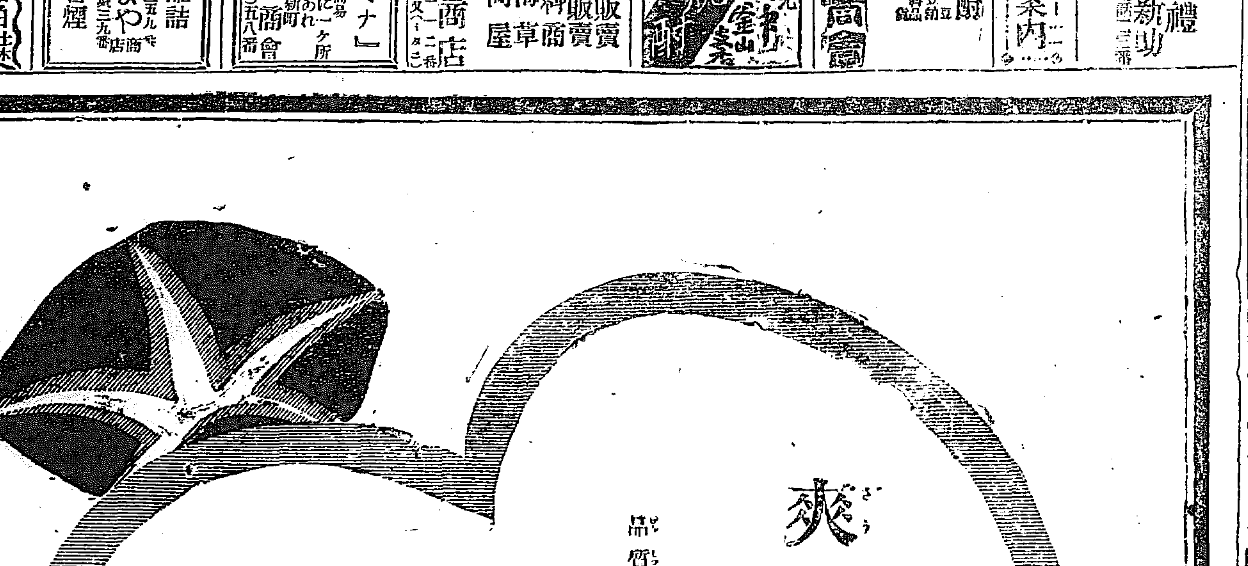
臨床實驗
醫學博士　山田鐵藏氏
醫學博士　橋本節齋氏
醫學博士　矢尾板四郎氏
醫學士　荒井恒雄氏
醫學士　橋健行氏
醫學博士　眞鍋嘉一郎氏
醫學博士　小川三之助氏
醫學博士　佐藤六郎氏
醫學士　靑木[illegible]氏
醫學士　大田[illegible]氏

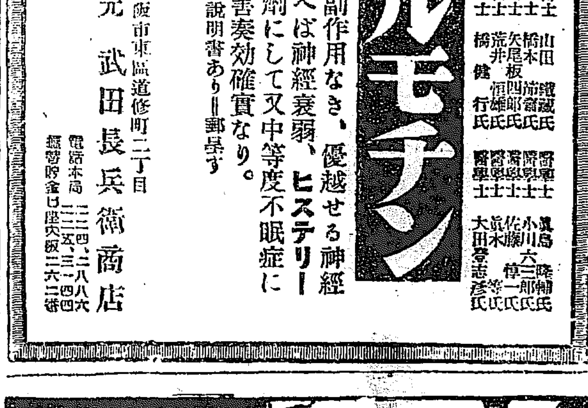
カルモチン

服用容易、副作用なき、優越せる神經性疾患(例へば神經衰弱、ヒステリー等)の治療劑にして又中等度不眠症に對し全然無害奏効確實なり。

實驗報告書及說明書あり=郵呈す

大阪市東區道修町二丁目
發賣元　武田長兵衞商店
電話本局二二四、二八八六、二二五、三一四四
振替貯金口座大阪二六二番





…に屬する五十餘村は土壤肥沃[illegible]なるを以て五分作たるべく大[illegible]出入の御用商人に對しても嚴重[illegible]
[illegible]より盛大なる上棟式を擧行した[illegible]り猶同社々宅は不日竣工するに[illegible]採るべしと(安東縣)
[illegible]運に至り[illegible]に變更し一時營業の準備を計る

婦人手藝品展覽會

來る八月廿二日より五日間 一堂に妍を誇る「丹精の花」

本社は茲に見る處あり、家庭改造の一端として近く婦人手藝品展覽會を開かむとす。今や炎夏倦怠を覺ゆる時なりと雖も、徒らに惰眠を貪るべき秋にあらず、不景氣に慾り不自由を忍び、生計の困難より脫出せんとせば各人共に繁を厭はず勵まざる可からず、婦人の內職も亦この意味に於て尊重すべし、手藝は神聖也。但婦人と雖も晏如たる可からず

出品歡迎 手藝に心得ある婦人は競つて出品されよ 本社は展覽會を開き、更に又賣却の任に當らむとす、レース可なり、靴下可なり、袋物可なり、造花可なり、繪畫可なり、あらゆる婦人の手藝を歡迎す

開期 自八月二十二日 至八月二十六日
會場 京城女子技藝學校
出品締切 八月十八日限り
出品心得 住所姓名價格を明記し本社に送られ度し
主催 京城日報社 毎日申報社

手藝品展覽會に就て
別に參考館を設けて頂けば尚結構
朝鮮婦人の出品も期待して居る 峰尾夫人談

本社主催の婦人手藝品展覽會開催に際して心から贊同の意志を表示された實業銀行調査課長峰尾音三郎氏の夫人は左の如なことをお話して下さいました 御社でお催しになる婦人の手藝品展覽會は誠に結構なことで私共も出來るならば何か出品・させて戴き度いと存じ上げて居りますが何分にも何時もと變りの無い私のことですから……併し、今度の手藝品展覽會は毎日申報と兩社のお催しですから鮮婦人方の手藝品も澤山に集まることと存じます、朝鮮の手藝品は又

特別の趣きが御座いました古風な雅致のあるものも見せて戴けることでせうし、內地人側からは時節柄、廢物利用品が最も手際好く現はした品も拜見する事が出來やうと期待して居りますの、其の內でも、各地からお集めになりました手藝品の中から目新しい品々を御分けなさいまして別に

參考館と でも云つた風な特種の秀逸品を陳列して一般に公開される事などの御計畫もおありなさる事は存じませんが、若しそんな特別の參考室でもあれば一般婦人の爲に非常な興味と實益を與へる事とひそかに喜んで居ります、其上此度の

お計畫は 多方面に亘つて居りますので其土地の色彩を帶びた作品が集まつて來ることでせうから大變に心待ちに思はれます

世界に誇るべき
大競技場建設
百數十萬圓を投じて 明治神宮外苑に

明治神宮外苑に百數十萬圓を投じて建設される公共用大運動場は熾く隆盛ならんとする我國運動界に一新紀元を劃するものなりとて運動家の欣喜措かざる所であるが既に設計も完成し目下グラウンドの地均最中である何れ大工事とて捗々しく進まぬが遲くも來月中には大體の土工を終へて直ちに

競走路の 築造に移る筈である該運動場は角南小林兩內務技師の設計で歐米諸國の有らゆる著名な競技場を參考とし其れに改良を加へたものでストックホルムのオリンピック競技場よりも遙に優り殆んど完備せるものと言つてよい今設計の大體を見るに競走路の東側には約

四萬人の 觀衆を收容し得る芝生の傾斜面を設け西側には鐵筋コンクリート製の長さ二丁卅餘間段の大觀客臺が建設される收容人員は優に一萬五千を越ね一席每に番號札を附し正面中央には貴賓席を設け頂上の廊下には屋根がつけられる競走路は四百米突で二百米の直走路は見物席から約十間の距離を保ち競技場內に觀衆の立入らぬ樣の內部には食堂シャワー附浴場選手控室宿泊所など運動に必要の設備をなすと言ふ

大仕掛け なものであつて建築學上から相當工夫をこされて居るが帝大の佐野博士が構造の方面を一切引受けてやる事になつて居る併し之は目下物價の調子を見た上で竣工は大正十二年の豫定であるが其以前に芝生及競走路を來年中には完成させて一般の競技に當てる筈であると云ふ

ノオベル賞金は西班牙の劇作家
ヤシントー・ベナベンテ氏へ 勞作八十幾種に達す

昨年も一昨年もノオベル賞金の授與がなかつた、それは大戰爭から繼續した講和會議や社會の改造問題などで審査が十分に行はれなかつたせゐでもあらうと思はれるが、兎も角も

文藝に 關する該賞金は一九十七年に瑞典の國民詩人ハイデンスタム氏に授與されて以來今日まで二年間中絕してゐたのである、そして今年は初めから各國の文壇で誰がその選に入るかが問題となつてゐた、然るに近著の米國新聞は現西班牙の劇作者ヤシントー、ベナベンテ氏が推獎され、先日

名譽の 賞金を受領した由を傳へてゐるベナベンテ氏は最近其作が米國の劇壇で持て囃され、其の飜譯が多く出來たによつて我國にも少しは知られかけて來てゐる先年物故したエチエガレイ氏の天才によつて芽を吹いた西班牙の近代劇に立派な華を咲かせたのはベナベンテ氏であるといふ評家のあるによつても氏の

文學界 に於ける位置は想像される。氏はまた西班牙のバアナード、ショオだといはれてもをり、一面からは佛國の老大家アナトオル、フランス氏によく似てるともいはれてゐる凡ての時象に興味を持ち何物にも傾かないで靜かに傍觀者の塔に勞作をしてゐる點などがフランス氏によく似てゐるのである。氏は昔の沙翁やモリエルと同樣元は俳優であつた關係から西班牙第一等の大劇場國民座の監督者となり

數多の 自作を有名な俳優に命じて上演せしめ爾日間ある時には新しい脚本の創作に從事してゐる、氏の作は非常に多い。八十幾種ある脚本中の有名なるものは『モナ、リザの笑ひ』『秋のバラ』『ペーペ皇女』『知事の妻』『炎龍』『麗の安息日』『一善を求めて惡をなす人』等がある

不良少年職工
解雇されて窃盜詐欺を働く

舊龍山居住車乙成(一三)は京管局龍山工場職工こして勤務中成績不良の故を以て去る八日解職されたるものなるが二十三日工場に至り壁に掛けありし武田鋭郎の上衣のポケットより三十六回の俸給券及び印章を竊取し直ちに郵便局に至り之を受取尚同日之も工場員なる竹田某の留守宅を訪ひ家人に對し給料の誤りがありたるを以て給料袋印章及び金六圓五十錢を戾されたしこて該金員を騙取し更に守京前山某の留守宅に至り前山の使ひなりこ稱し犬飼こして五圓を渡し與れよこて妻女が小錢なかりし爲十圓札を手交せしを其儘橫領せる等小供こしては頗る巧妙なる手段を弄し詐欺を働きたるが其後姿を晦まし未だ縛に就かず社宅居住者は此際一層の警戒を要すべしこ

千萬長者の拳銃自殺
兵庫管野家の養子

清酒醸造元菅野安次郎氏こいへば人も知つたる兵庫の素封家で且つ千萬長者であるその菅野家の養嗣子で市內西出町一丁目四百八十七番に居住し清酒販賣業を營み兼ねて菅野商事會社社長であつた菅野吾一氏(四七)は突然去る二十日死亡した。同家では世間に對して形式上これを病死と發表し二十日親戚一同集まつて遺骸は密葬に附し次いで二十五日午前九時から兵庫西宮內町滿願寺において盛大な告別式を執行した然し探聞する處によると吾一氏の死は決して單純な病氣ではなく氏は短銃を以て自らその頭部を射貫ぬいて悲慘の死を遂げたことが確實であら自殺の原因に關しては種々に傳へられてゐるが目下の處神經衰弱から精神が錯亂したのであらうと傳へられてゐる

滿鐵圖書館
好人氣
入館者毎日百名を下らず

去る二十一日より公開せる滿鐵京城圖書館は爾來多大の好評を以て迎へられ入館者は毎日百名を下らず其多くは社員にして

一般閲覽者 も亦少からずこ云ふ尚同館は最近約三千冊の通信圖書を新規購入しうち一千冊は近日中に整理を了し一般閲覽に供し殘部二千冊は遲くも八月中には之を整理し書庫の充實を圖る由にて雜誌數も現在の通俗的のもの七十種を蒐め居れり因に

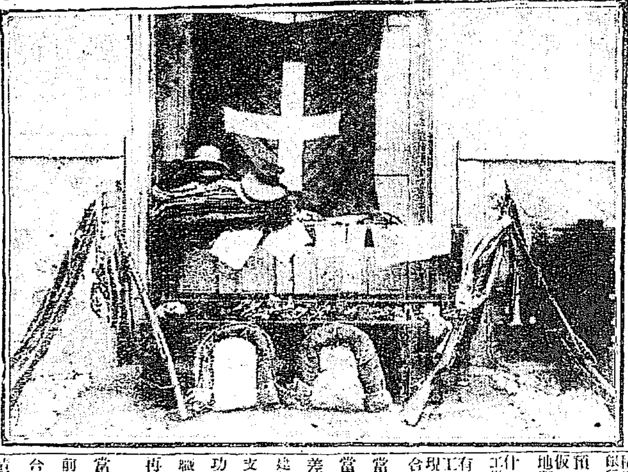
入館者心得 左の如し
一、十五歳未滿の者又は館內取締上必要ありと認めたる者は入館を謝絕す
一、開館時間は毎日午後一時より午後十時迄とす但し日曜及び祭日は午前九時よりとす
一、同館の圖書は當分の內館外貸出をなさず

姉の寢返りで妹の窒息

長崎市外浦上山里村千二百十九番地當時長崎市飽の浦町四丁目百六番地長崎製鐵所職工中川興八の妻ソメは廿一日午後六時頃長男盛雄(二)を抱き添乳して其傍に子供を列べ親子五人就寢せるが同夜十一時頃盛雄の身體が全く冷却してゐるに吃驚し稻佐町千々石醫師の應急手當を受けたるも遂に蘇生せざりしこ原因は三女千江(三)が寢返りを打つたる際右手を以て盛雄の鼻口を壓して窒息死に至らしめたるものならんこ云ふ

關釜連絡船
釜山發 朝六、四〇 夕八、三〇
廿九日 朝、無 夕、博愛丸
三十日 朝、無 夕、新羅丸
卅一日 朝、對馬丸 夕、壹岐丸

不逞鮮人團より鹵獲の武器陳列



廿八日午前八時より龍山軍司令部高等官食堂にて去る六月初旬鳳梧洞附近に於て不逞鮮人一味を我が守備隊が追擊せる際彼等不逞の徒の所持せる銃器其他を鹵獲したるものを陳列同軍司令部關係者の參考に供したるが陳列品は彼等が獨立運動に用ひたる大韓民國臨時政府公報、大韓民曆、大韓獨立新民團用軍資金收領證其他書類、彈藥帶、小銃、拳銃、呼子笛、手拭、手套、帽子、背負ひ袋、脚袢、上衣、チョッキ等ありて該鹵獲品より推せば彼等は常に滿洲に於て氣脈を通じをれる事瞭然たるものありて其種類より觀れば日本の軍隊訓練を受けたるもの在る事も明かなるが之等に就ては足立大尉の懇切なる說明ありたり

鮮人の爲めに衛生劇改造

[illegible]けしめ純朝鮮式の劇として上場すべく脚本も改造し愈々鮮人の爲に衛生劇上場に決し[illegible]

音樂大演奏會

仁川基督教青年會にては京城樂友會の後援にて目下滯京中のア[illegible]文庫の圖書費運動部新設費等に充當し會務の大々的擴張をなすべしと因に會費は白券一圓青券五十錢なり(仁川)

[illegible]並に優等者に對する賞品授與の後一場の訓示をなし次いで法務局長代理御野事務官の懇篤なる訓示あり[illegible]

[illegible]に於ては二十八日午後四時より同會々場大廣間に於て目下入京中の[illegible]文學博士及高岡文學士を聘し[illegible]演會を開催する由なるが演題は[illegible]博士の『機械と現代生活』高岡學士の[illegible]

[illegible]第五及び第六列車の[illegible]

猛虎犢を咬殺 江陵

[illegible]名を呼び集め現場に急行したるに親牛には異狀なかりしより[illegible]

[illegible]ら牛あり線路外に跳飛ばされて即死し又同日午後六時頃水原[illegible]に於ても[illegible]

氣壓は半島の西岸より西海に亘りて高く日本海北部及滿洲方面に低し全鮮概ね快天にして偏北風盛行し殊に東海岸の北部は風[illegible]

第六十六回營業報告

貸借對照表

資本金	五、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
諸積立金	六、一四三、二〇六・三二
支那未濟配當金	八七、〇四二
引受爲替手形	六三五、一六九・六八
社債	三、六七〇、四一六・〇〇
借入金	二、八一九、〇〇〇・〇〇
預り金	九〇〇、〇〇〇・〇〇
未拂金	八三四、七四八・〇〇
未拂社債利子	一、三一六、六四五・五六
未決算金	八八、八二八・五六
	五、七六四、六三四・〇九
社員恩給資金	二五〇、〇〇〇・〇〇
職工保護獎勵資金	二五〇、〇〇〇・〇〇
前期繰越金	一、二九二、三三〇・二二
當期純益金	五、六五三、二八五・七二
合計	三二、一一六、一三六・四六
借方(資產之部)	
工場原料品、仕掛品、製品	五、八九二、〇三一・八
賃代金	五七〇、一〇五・六八
積送品	七〇〇、四二一・三二
銀行當座預金及現金	一、五六〇、八二三・九一
預ケ金	[illegible]
假出金	[illegible]
地所建物機械	[illegible]
什器	[illegible]
工場要具	[illegible]
有價證券	[illegible]
工場增設金	[illegible]
現金	[illegible]
合計	三二、一一六、一三六・四六

損益計算

當期總收入金	四三、八一一、三五八・一五
當期總支出金	三三、四二七、六〇一・五三
差引	一〇、三八三、七五六・六二
內 建物機械什器償却積立金	一、五八〇、四七〇・九〇
支那人職工積立金	二七〇、〇〇〇・〇〇
功勞株拂込金	二五〇、〇〇〇・〇〇
職工特別慰勞金	二〇〇、〇〇〇・〇〇
再差引當期純益金	五、六五三、二八五・七二

利益金分配

當期純益金	五、六五三、二八五・七二
前期繰越金	一、二九二、三三〇・二二
合計	六、九四五、六一五・八四
內 積立金	一、五〇〇、〇〇〇・〇〇
社員恩給資金	五〇〇、〇〇〇・〇〇
職工保護獎勵資金	五〇〇、〇〇〇・〇〇
役員賞與金	五〇〇、〇〇〇・〇〇
配當金(年十六割一分)	三、三七五、〇〇〇・〇〇
後期繰越金	一、四七〇、六一五・八四

右之通候也
大正九年七月二十二日
內外綿株式會社
取締役 川邨利兵衛
取締役頭取 阿部彦太郎
同 武居綾藏
同 天木繁二
同 [illegible]
同 [illegible]
監査役 [illegible]
同 [illegible]

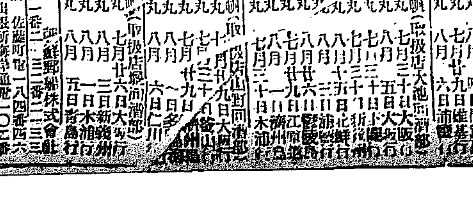
これからの食事にはあかだまを
各藥店に販賣す

月やく
とまり不順で御心配の方へ
月やくとまり不順で御心配の方は返信料添へ一剩も早やく東京東大久保五〇六東洋藥院宛に申込まれよ身體に害なく妙に下る評判の良い藥を知らす(但シ壹千名限リ)

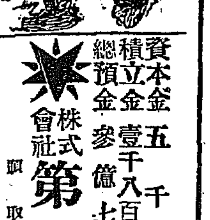
脊髓病
自分も他人も所詮治らぬ物とした脊髓病も科學の進步や學術の賜物で治る事を發見し世の同病者に知らしたしハガキにて病名と新聞名を記し申込あれば博士や學士に見せても感心する立派な療法を無代進呈す
明石に素人驚しの諸らぬ藥屋あり同一視する勿れ政府から明石の登錄名稱を登錄された名譽を有する聲價は日本廣しと雖も當所のみ
兵庫縣明石中町 太平堂製藥所

古城病院
京城府旭町一丁目 電話二四〇番
內科 小兒科 入院隨意
毎日五名を限り 施療す
醫學博士 古城憲治
醫學士 打田義芳

輾ばぬ先の杖
虎疫豫防には……
仁丹が一等
金言 豫防に忠實なるは治療に逃なるよりも賢なり (セネカ)

嗜好界の
新提供……
美味しいキャラメルの五個入……最も輕便な
小形箱
(三個十錢)
タバコ代用
森永ミルクキャラメル


森永製菓株式會社
9—23


コレラ豫防に
總督府並ニ警務衛生課御用
商標御注意(包裝青色)
京城本町四 本舖 川浪濟生堂

◎肺、肋膜、結核諸患に惱める人の爲に
◎現代醫療に超越して偉効卓絕せる
◎Ｕ式肺患自然治癒法の公開
「申込次第說明書無代進呈」
百人を百人迄全快せしめ得べき純正にして秩序ある合理療法であつて、既に全快輕快報告者千數百名あり。說明書を一讀するのみでも、多大の利益がある。患者は勿論、救治の大道に卒先せんとする醫師諸君も、至急申込まれよ。
淡路島・浦村 (兵庫縣假屋局區) 天然療養社

小野田セメント會社製造
セメント 石灰
特約販賣
京城府古市町 東亞商工株式會社
電話長一九七 一二四二 一九一七

資本金 五千萬圓
積立金 壹千八百五拾萬圓
總預金 參億七千萬圓
株式會社 第一銀行京城支店
京城本町一丁目 電話 [illegible]
頭取 佐々木勇之助
支配人 竹村利三郎

大阪商船出帆
仁川出帆
群山木浦大阪行 ▲天智丸 七月廿六日 後四時
△以智丸 七月卅一日 後四時
鎭南浦行 ▲第一大運丸 七月卅一日 [illegible]
西湖津、新浦、城津、清津行 安平丸 七月 [illegible]
大連出帆 [illegible]

日本郵船出帆
仁川
大連天津牛莊行 高砂丸 九月十日正午
濟州丸 七月卅一日正午
竹島丸 八月二十日正午
上海基隆打狗行 湖北丸 七月廿八日後四時
基隆丸 七月 [illegible]
歐洲行 一年四回 北米行 [illegible]
京城 內國通運會社 [illegible]

共同汽船出帆
仁川
▲大連直行 第二共同丸 七月廿八日午後八時
[illegible]

尼崎汽船出帆
仁川
群山、木浦、下關、神戶、大阪行 太湖丸 七月 [illegible]
有 [illegible] 赤城丸 [illegible]
仁川代理店 [illegible]

互光商會汽船出帆
元山、西湖津、新浦、城津、清津行 [illegible]
釜山、門司、宇品、神戶、大阪行 [illegible]

朝鮮郵船定期
元山出帆 取扱店吉田運輸 [illegible]
[illegible]

仁川のニグロー

……すべく大協料……たので府廳保安課では更に在留……鮮人俳優の某一座をして……を招聘し來る卅一日より仁川歌舞伎座に於て……八時より……殺金を青年會に寄贈……

[illegible]

牛の轢死　廿五日午前十時頃安東發貨物列車が中和黑橋間運轉中線路内に迷び入りたる……

氣象日報　(二十八日午後六時)

最近に開かれた婦人の會合

(上)新婦人協會(向つて左より)前列市川房枝、田中孝子、奥うめの西川文子、平塚明子(下)生活改善同盟會(向つて左より)吉岡彌生、櫻井ちか子、嶋田泰子、下田歌子

大工左官五百餘名が 冬營の建築に
御用船樺太丸にて いよ／＼目的地に向け出帆

尼港行き大工左官五百六十餘名は二十五日小樽に集合し二十六日午後一時出帆の御用船樺太丸にて目的地に向へり(小樽電報)

露國式の建築が 日本大工に出來るか怎うか
亞港の冬營には 感冒が大心配だ

七千餘同胞の血を湧き立たせたる尼港の大慘虐の怨みがまだ邦人の腦裡から消え去らず又この慘虐を敢てせしめたパルチザンの首魁トレピーチンや女參謀長ニーナの逮捕も出來ぬのにソロ／＼

交通不便 になる時が迫つて來る陸軍は遲蒔乍ら軍隊を派遣して後始末に餘念がないが一物もなく燒拂はれた尼港には到底冬營を許さぬ、そこで陸軍は新に北樺太アレギサンドロフスキーを占領しこゝに一箇旅團といふ大兵を駐屯せしめ冬季に於ける尼港の押へをすると共に北樺太を警備して彼等の暴虐を再びせしめぬ用意をしてゐるが亞港が假ひ北樺太隨一の街とは謂へ一寒村であるから到底

一箇旅團 の兵を駐屯せしむる設備はない夫れで陸軍では各地から大工、左官、人夫を一千二百名程狩り集め亞港へ夥しい建築材料と共に急派してゐるが併し零度以下何十度といふ北國に冬籠りする建物は露國獨特の建築法によるもので彼ペーチカといふ暖爐裝置を設け殆ど翌年三月頃までは此室内のみに起臥するので此の獨特の建築によ彼の露人等は……

日本大工 でさへ困難されて經驗なき日本大工の企て及ぶ處でない爲めに不完全な建築では隙間洩る寒風の爲め感冒に罹つたり凍傷を起したり種々の故障が起りはすまいか若し此等の點に徹底的な自信がなければ食物の準備と共に或は來春亞港撤兵の際第二の尼港事件が起きねばよいがとは陸軍の遣り方を終始攻擊して居る外務省や露國通の間の話だと(東京)

日露の大工を 併用で建築
食物にも充分注意 田中經理局長の談

『冬營の建築に就いては當局も頭を痛め新に建築要領まで作つて其他に適應する方法を採る事とし尼港及び其附近露人の大工は出來るだけ使用しても尚餘程の不足するのと露人大工の數も少いので内地から多數を遣つた譯であるそして材料も充分調査して豐富に持たして遣つたし尼港事件が起るや直ちに其道のものを出張させて調査させて居るから萬遺漏なきを期して居る食物に就いても專門家や軍事を參酌して乾燥野菜や

混合野菜 などを使用し船の度びに多量送つて居る只心配なのは此等の野菜を適當に隨時使つて貰れるかどうかの問題で永い冬籠故微細な點にも吾々は充分注意は拂つてる』(東京)

水雷に觸れて 哨艦ラシャ號沈沒
露國俘虜を載せたる 伊太利汽船を護衛航海中

露國俘虜を載せたる伊太利汽船三隻を護衛せる哨艦ラシャ號は北海に於て水雷に觸れ沈沒せり(倫敦電報)

羅皇儲殿下 亞米利加經由
御歸國の途に就かせらる

日羅親善の御使命を終へさせられたる羅馬尼皇太子殿下には二十七日正午横濱發の東洋汽船コレア丸にて亞米利加經由歸國の途に上らせられたるが當時戶田式部長官井上知事其他多數御奉送申上げたり(橫濱電報)

獨立を夢想して しばく南門市場に集合し
過激手段を密議せる 不穩鮮人團檢擧さる 慶尚北道第三部發表

慶尚北道第三部發表、大邱に於て朝鮮の獨立を夢想し不逞企畫をなせる怪しき鮮人の不穩團は本道第三部の搜査班により客月廿六日夜

一網打盡的 に檢擧されたるが與黨梁漢緖外六名の如きは大正八年十一月廿二日大邱地方法院に於て騷擾犯として懲役一年の缺席判決を受けたる不逞漢なり其他本籍慶尚北道陽郡權寧萬(三二)同大邱府明治町趙氣虹(三八)忠淸南道泥川郡梁漢緖(三八)同慶北義城郡吳默洙(三一)同青松郡金永佑(四一)同同趙……(三二)義城郡吳進文(二一)等は大正八年九月頃永川驛前に於て會合せる處あり

京城に於て 入手したる獨立新聞及び獨立警告文を……枚を趙善華等に送付し殘餘は大邱に於て多數のものに頒布し、又趙氣虹吳默洙權寧萬等は上海假政府の獨立企畫を援助する目的を以て上海及び滿洲地方か……し又は鮮内地に於て運動資募集に努力せる不逞者なるが……(大邱)

大邱府内に 潛入し……頃より密かに……南門市場に屢會合し過激なる手段に出でんと鳩首協議する處ありたること遂に發覺逮捕せられ何れも本月廿四日悉く大邱地方法院檢事局に送致されたるなり

野砲兵隊實彈 射擊中の大椿事
砲彈破裂して山脇中尉他二名重傷を負ふ

第十七師團野砲兵第二十三聯隊は第二期檢閱の爲美作勝間田町日本原野にて演習中二十七日午前四時半西陣地古頂に移り實彈射擊中砲彈破裂し砲兵中尉山脇正夫同伍長三宅八百一の兩氏は顏面に大火傷を被り上等兵川端熙太郎は破片の爲め左右兩腕を截斷され二等卒金澤正一は顏面に大火傷を被り打倒れたるより直に自動車にて津山町に運搬し砂田醫院に擔ぎ込み手當を施したるが何れも重傷なれども幸ひ生命には別條なかるべし(岡山電報)

軍隊生活の改造で 第一に從卒廢止
堅苦しさが餘程緩和 今年十二月から實施

兎角世間の問題となり勝ちな軍隊生活も時勢に適應し漸次改善又改善といふ樣子で將校連も私宅に歸る事が出來る樣になつた位で、夫から一定の時間に營外に居住して來た

軍事當局 は其の點から軍事調査委員を擧げて調査研究の結果先づ軍隊生活の改善を計る事となり既に腹稿して上司の手許に提出されたから近く決定するであらう、其の改正の中で最も目新しい點は

多年問題 となつて居た從卒を廢止した事である夫は將校が中隊にある間は將校室の番卒が從卒の代りに靴や刀劍の手入れをする事になるので是までは日曜や休日等一定の時間に限り營外に出る事を許されて居たのが平日でも勤務時間以外でも一定の時間を定めて營外に出る事が出來たりして堅苦しかつた

軍隊生活 も餘程緩和される事になつた此規定は十二月一日兵さんが入營してから實施する豫定である(東京)

釜山の虎疫 新患續出す
累計廿五名

既報の如く廿六日午前迄に發生の疑似患者は廿七日全部眞正と決定せるが同日午後一時より十一時に至る更に草梁方面に鮮人五名内地人女一名合計六名の發生を見尚廿七日午前中中島町及大新洞に各鮮人男一名合計二名死亡の屆出であり目下檢鏡中なるが廿七日正午迄に隔離收容せる患者累計は二十五名に達せり(釜山)

大邱にも虎疫

大邱に於ては充分虎疫の豫防に腐心中突如元町泉屋旅館止宿人海常盤町四番地居住重岡末吉(三〇)が疑似虎疫と決定せるが同人は去る廿日頃來邱前記旅館に投宿し廿三日來胃腸病の氣味なりしが廿六日朝慈惠醫院にて診斷檢便の結果右の如く決定せるものなり(大邱)

慶北道虎疫 初發以來三百名を數へらる

慶北道に於て廿六日中に發生せし虎疫は迎日郡五名、慶州郡什九名、盈德郡五名にして初發以來の右三郡の發生數は迎日三十一、慶州百八十七、盈德百二十、死亡者は迎日の十九、慶州の七十四、盈德の三十二なるが初發以來の累計三百三十八名に及び現在患者は内地人七名、鮮人二百六名合計二百三十名なりと(大邱)

釀造釜の大破裂
死傷者九名 二名は鮮人

門司市外大里町日本酒類釀造株式會社工場にて二十七日午前九時頃突然一大音響と共に釀造釜破裂して同建物を破壞し職工一名即死其の他男女職工八名重輕傷を負ひたるが内二名は鮮人にて目下瀕死の狀態にあり損害約……

法政軍三度捷つ
ニプラスA對一にて 滿鐵軍遂に慘敗 龍山原頭の野球戰

京城に於いて四戰四捷し更に釜山に南下して釜山軍を蹴破し

北上の途次 來城せる法政大學野球團は廿七日龍山鐵道公園に於いて滿鐵軍と最後の一戰を試みた、滿鐵軍は主將林田不在の爲め惜しくも敗れたが此日は林田主將に代つてプレートに立ちて全軍の志氣を張つた位置は堂々斯界の陣を張つたので或は滿鐵軍雪辱し得るやの期待もあり頗る興味ある野球試合であつた、午後四時四十分林球審のプレートは宣せられ

鐵道軍先攻 で試合に入つたが第一回戰に兩軍各一點を得たるのみ回を進むるも得點なく虎視眈々機會を待ちて兩軍よく善戰したが遂に第八回戰に法政軍一點を占めニプラスA對一にて法政軍三度捷つ時に午後六時四十分。此日滿鐵側の應援は相戒めて猛烈な弥次は一人もするなく拍手喝采のみ前回の試合に較べると

靜か過ぎる 位靜肅であつたのは立派であつた吾人は滿鐵の好球兒に統一された訓練のある應援團の出現を希ふものである

試合經過

▲第一回● 滿鐵一法政一 稍千遊擊飛球に出て二壘を盜み林田の犧打で三壘に送られ松島の……に稍千生還一點を得たるが駒井……宮永の凡打に……山本遊……田邊凡打に終る

▲第二回● 兩軍得點なし

▲第三回● 兩軍無爲

▲第四回● 駒井宮永凡打して死し法政山本三壘邪飛球に死し酒井二壘邪飛球に死し田邊飛球に死し山本二壘に刺殺横澤一壘に安打したるも機會を失し阿邊投手に凡打して得點なし

▲第五回● 兩軍無爲

▲第六回● 兩軍無爲

▲第七回● 兩軍無爲

▲第八回● 滿鐵零法政一 松島中堅飛球を打つて死し駒井三壘を突いて出でしが二壘に刺され宮永の遊擊ォバーの快打も效なく田宮の三振に終り法政軍山本田邊飛球に酒井凡打に枕を並べて凡死

▲第七回● 兩軍無爲。滿鐵の守備堅實ケットッツのナイスプレーが目につく

▲第八回● 滿鐵零法政一 滿鐵林田松島駒井のバステレー共に凡打凡死、法政稻垣四球を選み正田右翼へ安打して出で好機砂澤ボックスに立つ。機會は來れるが強打者砂澤の胸中の野心が彼を硬直せしめたか責任觀念が大きく振らせたか美事三振山本四球を選み滿壘、稻垣三

……ラストインニングだけに滿鐵の觀衆は雪辱を期す觀衆又盛なる拍手を以て滿鐵軍の成功を祈る、宮永先づ四球を選み出でたるも田宮鍋島奧村共に凡打か三振は此好機を徒らに逸し再び敗北の名を負ふ斯くて法政軍は遂にニプラスA對一にて大捷しヒップ／＼の喜びを龍山原頭高らかに響せて常勝軍の名を負ふて愈廿八日北上の途に上る筈である

法政	打數	得點	安打	二壘打	盜壘	犧打	三振	四球	失策
9 稻垣	3	1	0	0	1	0	0	1	2
3 正田	3	1	1	0	1	0	0	1	0
1 砂澤	4	0	0	1	0	0	1	0	0
5 山本	3	0	1	0	1	0	0	1	2
2 田邊	4	0	0	0	0	0	1	0	0
8 酒井	4	0	0	0	0	0	0	0	0
7 櫻澤	2	0	0	0	0	0	1	1	0
9 阿邊	2	0	0	0	0	0	1	1	0
4 小野田	3	0	0	0	0	0	5	0	0
計	28	2	3	1	3	0	6	5	4

鐵道	打數	得點	安打	二壘打	盜壘	犧打	三振	四球	失策
8 綱千	4	1	1	0	2	0	0	0	0
1 林田	4	0	0	0	0	1	0	0	1
9 松島	4	0	0	0	1	0	0	0	0
2 駒井	4	0	0	0	0	0	0	0	1
4 宮永	3	0	0	1	0	0	0	1	1
3 田宮	4	0	0	0	0	1	1	0	0
7 鍋島	4	0	2	0	1	0	1	0	0
5 奧村	4	0	0	0	0	1	1	0	1
6 千葉	2	0	1	0	0	0	0	1	0
計	33	1	4	1	4	3	3	2	4

龍山治水速成會の 運動逐次奏効す
調査方針に關する プログラムの作成と 實行委員會の開催

龍山治水速成會の徹底的運動は逐次効果を收め既に當局との打合せも終了せるが該問題に關し同會專任幹事石原磯次郎氏は語る

市民大會に 於て決議した龍山治水速成會は二十二日元町小學校に第一回實行委員會を開催し廿三日には愈具體的實行に取りかゝつたのですが着々豫定の項目に從ひ二十六日は當局の方々と我々で實地踏査を遂げました、同日午後は吾々以外に鐵道側と京電側の代表者等とも會見し最後に

當局側だけ で京管局に集合されて今後の調査方針に關するプログラムを作られた如うに聞きました。元來治水速成會に對しては當局も成可く民意を入れられる方針だそうですから只吾々の方では半可な理窟に固執せず一日も早く水害の厄を免れたいと願ふばかりです最も實行委員會からは最初市民大會を擧行すると同時に現臨時議會に出席中の

朝鮮關係の 各代議士に該問題の要點を打電して置きましたがそれに對して山路代議士から『御同情に拘はらず當局と會見せり、何分宜しく』と云ふ返電を受けましたから今後は只當局の同情に俟つの外はありません、そこで二十七日午後二時から改めて實行委員會を開催して今日迄の報告並に其他路査の狀態を報告し總ての計畫を的確に

論議協定し 遲くとも本月三十日迄には治水速成會の意義を發見し得るに至るだらうと信じます

消防隊水泳
麻浦沿岸で 八月一日から

京城常備消防隊の恒例なる水泳練習は漢江麻浦沿岸に於て八月一日より十四日迄二週間每日午前十一時より午後三時迄開始、小熊消防主任監督の下に猛烈なる練習を行ひ十四五日頃には盛大なる水上競技大會を開催すべしと

明治天皇祭
遙拜式擧行 京城神社にて

三十日は明治天皇祭當日につき畏き邊に於かせられては桃山御陵に勅使を差遣せられ宮中皇靈殿に於て御親祭を行はせらるゝに依り京城神社に於ても當日午前……

酌婦の足拔

本籍愛媛縣伊豫郡北山崎村字尾崎五十三番地鐵冶二女松岡モヨ(二)は前借千三百圓にて青島新町東通十二番地松の家に光子と名乘つて酌婦に住み込しが十四日午後八時半頃前借踏斷家出し京城方面に逃走したる形跡ありと各署に搜索方依頼し來れり

○弘法大師降誕會　仁川高野山遍照寺にては卅日(舊六月十五日)は高祖弘法大師の降誕日に當るを以て廿九日晩より三十日にかけて天長地久家内安全のため大般若經、護摩祈禱法要を修行し後施餓鬼正の講話あるべしと

木村教授公判
例により公開禁止 判決は卅一日

早稻田大學教授木村久一氏に係る第三回控訴公判は本日午前十一時開廷例に依り公開を禁止し辯護士の辯論あり正午閉廷判決は卅一日午前九時也と(東京電報)

全協一味の 公判期は未定

過般檢擧を終結したる全協一味の本擱……は近日中、……より一件書類を公判に廻付する由なるが事件輕……の折柄なれば公判期は全く未定なりと(下關電報)

平和克復の 祭祀式次第

平和克復奉告に付朝鮮各地の神社に於て行ふべき祭祀式次第は大正五年六月總督府第四十九號中の例祭に依るべき旨廿八日附府令第百號を以て公布されたり

黑人音樂會

京城基督教青年會並に京城樂友會主催のアメリカンニグロウ音樂大演奏會は廿七日午後八時より長谷川町公會堂で開催、定刻前より詰かける聽衆は……に溢るゝの盛況であつた。高橋氏司會となつて開會の辭あり隊長ルイス氏、ミス、ルイス夫人ペーン、チーク兩氏は愈隊の如き拍手の裡に登壇し……(スチール、アヴェイ)の合唱に演奏會は始められ或は獨唱に合唱に美しい旋律を響せて一部二部十數番の演奏あり、湧起る拍手にルイス氏以下一行が幾度び喜びの挨拶を述べたであらうか、午後十時此三部合唱大演奏會は終つたが次は來る卅日夜鍾路基督教青年會館で開催の筈

元巡査が自殺した 因緣の日本刀で
友達同志の喧嘩から 滅多斬に斬付けて自首す

去る二十二日午前六時頃龍山漢江通りの下宿屋大福屋に宿泊中の元巡査伊藤有造(三七)が二階三疊の間に於て二尺八寸の日本刀を以て自殺を遂げたる事は世間周知の事なるが二十七日午後十一時頃何等の因緣にや右の日本刀にて他殺未遂の慘劇を演じたる事實あり原籍岡山縣後月郡井原町一四九現在漢江通十三旅人宿土佐屋方客引川上正一(二七)は嘗て

友人なる 原籍山口縣阿武郡三丘村當時龍山師團司令部の小使であつた小島寅太が本月の十七、八日頃師團司令部を解雇されて途方に暮てるを見兼ね、友情を以て土佐屋方の板場稼ぎに世話をしたが其後小島は土佐屋方にて働くを厭ひ飄然同家を立ち出でたが二十七日夜

店員二名 と都合四名でビールを飲み居りしに不圖した事から前記小島と川上が口論を始め一先づ和解したるが小島は尚も後を追つて下駄や石を以て再び喧嘩を初め愈々人里を離れた場所に於て勝敗を定めんと瓦斯會社出張所の向ふ裏附近に到つたこより先き川上は小島の態度に激憤し兼ねて土佐屋主人が

元巡査の 自殺した日本刀を貰ひ受け保存し居るを知る所より右日本刀を借出し約束の場所にて再會するや小島は矢庭に川上に打つて懸かるや川上は倒れた樣子を見せていきなり日本刀を取り出し滅多切りに切つけ、小島に重輕傷五箇所の傷をおうはせ自分は直ちに土佐屋方に歸り主婦に別れを告げると共に驛前巡査派出所に

自首した ので目下取調中なるが右に就き附近の者は日本刀の祟りに就き兎角の噂を立てゝ居る

咸興の暑熱　廿六日以來暑氣甚だしく作物の成育良好なり(咸興)

元山海水浴　目下元山にては京中華麟生徒の海水浴盛んなり(元山)

演藝

◇壽館　千歲義勇團一行の少女劍舞劇は二十八日より同一行は美少女揃ひにて……名物劍舞及び餘興として總出……

◇鈴木部長昇進　本町警察署高等係鈴木部長は此程警部に昇進したるが當分は舊は本町署に勤務すべし

頓

▲京城公會堂の入口に郵便箱がある大に文章が美しく聳立てゝあるのは如何なるか▲總督府の役人連の速成……は京城庭球上第一の下手と思はれてゐたが豈計らんや財務局が近頃二度戰つて二度乍ら勝敗し……球部改造の聲ばかりで改造されそうもないのは殘念に……京城軍の慘敗を如何見られた▲……總督協會の木村、鮮銀、池田商銀と云つた御歷々は此間の……▲京城公會堂の夜突然……落ちて負傷した人があつたらしい▲見ると何にも細い紐で吊つてあつたのだアレでは今迄落ちなかつたのが寧ろ不思議だシッカリ頼みますつせ▲南山本願寺の納涼演奏會は連日の大盛況で信友會員を始め多數の會員は皆得意滿面である▲聽衆は講演にも連夜醉はされてゐるがヴァイオリン、ピアノの彈奏にも醉はされてゐる又その趣向に感心してゐる▲中にも朝鮮人音樂家金永煥君のピアノには誰もがウマイウマイ

各地最高溫度
廿八日午後二時本社觀測局

京城　八十九度
仁川　(廿七日)　[illegible]度

地名	天氣	溫度
大阪		九十三度
神戶		八十七度八
京都		九十度
名古屋		八十七度四
岡山		八十九度九
姬路		八十五度
長春	晴	九十度三
奉天	同	九十五度
大連	晴	八十九度
安東	晴	九十度
[illegible]州	晴	九十三度
咸興	晴	九十八度三分
元山		九十度二
大田		九十三度
群山	晴	八十九度九
鳥致院	晴	八十九度
釜山		八十七度三

注射の證明なき者は 乘船乘車拒絶？
釜山の虎疫益暴威を振ふ 旅行不可能とならん

牧之島洲岬沖碇泊の漁船中に一名の内地人眞性患者發生以來の釜山虎疫は日一日と蔓延傳播の勢を擴め既報の如く廿五日現在に於ける眞正患者數は十名に上り内三名の内地人を出し鮮人四名内地人二名合計六名の死亡者と三十一名の保菌者を出し夫々順治病院に隔離收容中なるが廿六日正午に至る

俄然一時に 患者八名を出し夫々隔離收容の上檢疫中にて目下連續的に發生猖獗を極めん勢ひにして既に草梁方面の町、土城町、牧の島は危險地帶と目せられ市中は恰も鉛の魚の如く包圍の圏内にありて一致協力防疫に忙殺せられつゝあるが其筋より豫防注射施行の證明書なき者は絶體に乘船乘車を拒絶せられ旅行往來不可能となる旨の通牒ありて漸く必要に迫られ自發的に注射を行ふ者もあり此際府民一班の自覺に待ち一般に之れが施行を強要すべく釜山府においては府立病院醫師四名に囑託し專ら此任に當らしむ可く府屬傭の内鮮人人夫の如きは今後決して豫防注射を受けたる證明書なき者は

一切採用 せざる事に決し現在雇入れの人夫に對しては廿六、七八日の三日間に亘り之れが受施を勵達し其範を垂れ漸次多人數集合の此種方面に及ぼす事となり一方民間にありては各町委員は朝夕二回町內各戶訪問し罹病者の有無を質し各町內牧の島草梁の內鮮人及び池の町の內地人各模範自衛團は率先し豫防注射を施行し衛生思想の普及を計り府民一致の實をあげんと全力を注ぎ港陸兩署警察及府との連絡をとり夫々之れが撲滅を期し必死の努力を拂ひつゝありて海陸兩方面の警戒頗に嚴重を極めをれり（釜山）

營林廠の 流筏は樂觀 編筏八萬尺締に達す

營林廠の鴨綠江流筏は去る二十四日まで約四萬尺締にして昨年に比し約五萬尺締の減少なり其の原因は六七月中河水の減少甚だしかりし爲め流筏意外に遲引したるものなるも去る十三四日以降の豪雨の爲め何れも非常に增加したれば今後の流筏は非常に增加すべく既に編筏を終りたるものにて新翌坡頭以下に約七萬尺締あり豆滿江流域の蕃材は約一萬尺締にして昨年に比し成績良好なり營林廠の本年度編筏江流筏は二十七萬尺締の豫定なるも今後河水にして著しき減少を見るにあらざれば豫定よりも非常の減少を見るが如きことはなかるべしと樂觀されつゝあり（新義州）

釜山繁榮會の 勸告 郵便局と瓦電に

釜山繁榮會七月例會は廿五日午後七時より商工俱樂部に於て開催せられたるが席上近時府民一般よりの小言頻々として批難の頂點に達せる電話電燈電車に關する論議沸騰し二三會議員は交々立ちて實例を擧げて兩者の不都合千萬なる所以を說き衆議により結局釜山繁榮の爲め全會一致を以て前者は直接郵便局長に後者は恰も朝鮮瓦電會社重役の會議の爲め內地より二三重役來釜中を好機會となし殊に大池會長も該會社の重役なるより最も好都合なるを以て何れも兩者へ要望すべく大池會長の指名により伊藤祐義、小原爲、淺野幸太郞の三氏選ばれ共々前記兩者と會見の上責任ある解答を得る事に決し十時過ぎ散會せり、因に大池會長は廿六日午前十時頃より前記選拔委員と共に八木釜山郵便局長及び瓦電會社各重役を訪ひ夫々懇談的に之が改善につき勸告する所ありたり（釜山）

釜山鎭の學 校敷地買收

推定價格で應ぜぬ分は土地收用法で

釜山府釜山鎭凡一洞に新設さる可き第八尋常小學校敷地に關し各地主に交涉の結果敷地の過半は決定せるも兵庫縣加納治郎右衛門氏の所有に係る約千二百坪は當局の推定價額六、七圓に對して二十圓を唱へ交涉數回を重ねたるも纏まらず結局當局側に於ては該土地を近々土地收用法を適用すべしと（釜山）

忠南の 海水浴場 船島里海濱に新設さる

舒川郡廳にては比仁面船島里の海濱に海水場を設置し七月中旬より開始したる由なるが以て忠南道にては之れが體育獎勵の爲め管內各小學校尋常五年生以上の男子をして水泳の練習をなさしむべく夫々勸誘中なるが希望者は宿舍宿料其他詳細の事項は舒川郡廳又は比仁公立普通學校水泳事務所に照合すべく水泳練習の學生には受持敎員若しくは父兄一名附添ひをなすは勿論校醫に就き水泳練習に差支なき同意を得せしめ水泳用として白木綿、褌、手拭並に復習用書籍を携帶すべしと（大田）

尼港殉難者 追悼會 論山本願寺に於ける

尼港に於て殉難せる同胞七百の英靈を弔ふべく學校組合在鄕軍人會論山青年會東本願寺信徒聯合の追悼會は二十五日午後二時本願寺に於て執行せられたり本堂正面の白木の位牌は釜田開敎師が殉難者英靈を弔ふ爲の托鉢にて得たる珍菓の供物を飾り先づ式に移り釜田開敎師の讀經あり終りて宮村組合管理者重松在鄕軍人分會長林田論山青年會長並に郡守諸氏の弔詞朗讀ありて高野山敎會主任及び釜田開敎使の講話ありて莊嚴裡に式を閉ぢ一同記念撮影をなして散會せり參會者三百餘名にて頗る盛會也き

仁川の 運動場 近く擴張工事に着手

我社仁川支局の主唱に依り仁川に於ける運動熱振興の機關となすべく爲に仁川體育俱樂部を組織し支局後援にて野球並に庭球大會を開催し出場選手何れも百餘名に達し未曾有の盛況を呈するに至り仁川運動界に新記錄を作したる事は仁川市民の等しく周知する處なるが爾來仁川に於ける運動熱は日に月に高まりつゝありて今や各官衙會社銀行取引所實業團各學校等何れも一、二チームを編成し居らざるはなく是等各チームは熱心練習を續けつゝあるが現在の運動場は狹隘にして且つ不完全なる爲め仕合に際し選手をして十二分の技能を發揮せしめ得ざるの恨みあるのみならず折角勃興の氣運に向ひつゝある運動熱を萎靡衰退せしむるの恐れあるより此程今井支局長は府尹に面會し運動場擴張の急務を縷々陳述したる結果予と同感なりし府尹も事情を諒とされ先づ第一期工事として練習仕合に支障なき程度の擴張に至急着手する事を快諾せり右に就き兩三日中に朝鮮體育協會及龍山鐵道野球部より專門家の出張を謀り現場に臨み擴張の方法程其他の意見を聽取する等なり因に工は支局後援の秋季大會迄に竣工せしむる豫定なりと云ふ（仁川）

平南の虎疫 又々發生

平安南道に於ける虎疫は平壤附近に近づきつゝありたるが二十五日に至り龍岡郡新寧面に一名金谷面に一名合計二名の新患者發生したるより道當局にては更に一層の防疫に努力しつゝあるが右患者は何れも保菌者として隔離中の者なりしと、因に同郡下にては該新患者を加へ二十日迄の發生患者累計廿一名に達し現在一名の患者ある由（平壤）

釜山停車場の吐瀉騷ぎ 目下檢鏡中 患者は收容して

廿六日午後四時頃釜山停車場三等待合室に鮮人旅客の吐瀉患者一名發生し一時混雜を來せるが所轄其筋への急報により警官出張嚴重なる消毒を施し該患者は直ちに順治病院に隔離收容せられ目下檢鏡中なりと（釜山）

釜山商銀總會

釜山商業銀行第十五回定時株主總會は廿五日同行樓上に於て開催し大正九年上半期營業報告並に決算報告及其他の報告あり次ぎに秋野頭取、西本取締支配人の辭任承認更に頭取を互選したる結果迫間氏當選したり（釜山）

井戸中から 助けて呉れ 安東の喜劇 救助料は二圓と衣類

ツイ四五日前安東縣舊市街のある井戶に一人の支那人男が陷まつて助けて呉れと泣いて居た、是を見た他の一人の支那人が之を聞きつけて、助けてはやるが一體何程くれるかと交涉したが、今持合せの金が二元あるから全部やらうと切り出した處が、助ける男は二圓では

厭い 三圓呉れと此の交涉に助けらる、男はやりたいは山々だけれどもないものはやられないから、一圓の代りに着て居るこの着物を脫いでやるとの事で交涉が纏まり助けらる、男は無事に一命を拾うた、拔上がつて見ると命の助け料金二元なり外に衣物を脫く事になつたが、外に仲裁するものがあつて、何ぼ夏とは云へ

裸で は道中も出來ない著物丈けは堪忍してやれとの事で決着となつた、が助けられた男は外に十元何がしかの金があつたらしいので其の場から催促がかゝらぬさき店で買物をして居たと云ふ。助ける男も金、助けらる、男も命より金が大事であつた支那人の國民性、金に對する執着心は先づこの喜劇によつて十分味はふ事が出來る（安東縣）

藤岡博士 富岡文學士 講演會

演題 『自己充實の意義』藤岡博士 『人生と宗敎』富岡博士

場所 寺町東本願寺別院

日時 三十日午後二時半

主催 仁川東本願寺別院

後援 京城日報仁川支局

○安東商議役員會 安東商業會議所は去る廿三日午後四時より同會議所に於て役員會を開き副會頭永原正雄氏大連に轉任に付其後任選定の件、永原氏に記念品贈呈の件を附議したりと（安東縣）

○野澤氏出發 元安藤洋行支配人野澤退藏氏は今般南滿製糖會社に入社する事となり同氏の送別の宴開かれたるが氏は廿五日午後九時五十分發列車にて出發赴任せり猶同氏は安東に關係せる事業砂からざれば度々安奉間を往來すべしと（安東縣）

長唄演奏會

▲平壤 東京長唄之大家連一行十二名は二十五日平壤取引所樓座に於て演奏會を催したるが非常の盛況なりき

▲安東縣 滿鐵撫順部の招聘に應じて來安する長唄名人會一行は二十六日五龍背に到り一泊二十七日安東に來り二十八の兩日京橋座に於て開演したるが安東藝妓の手踊出演もありて非常の盛會なりし

地方の讀者より

平壤一府民

近頃平壤府內に精神病者が横行して府民に迷惑をかけること夥しい而もそれが一人ならず二人も三人もウロ〳〵してゐるに至つては只單に迷惑と云ふのみならずそれに對する危險も伴なふこと、なる、平壤には本年度から人事相談所とか又は貧民救濟とか種々社會的事業が設けられて誠に結構な設備が完備して居るが之等の精神病者に對する保護救濟の方法はないものか或は府當局ではそこに氣が附かぬかも知れぬからそのまゝ放任されてゐるのかも知らないがと云つて保護義務者のない精神病者をこのまゝ放任されて居ては府民として堪つたものでない何とか此際適當な保護救濟方法はないものだらうか

俠客奇譚 祐天吉松

第一一〇席 神田伯山講演

て雁崎の富之助を初め、茨城の淺五郎外三人がゾロ〳〵常五郎の前に出て來た 富『オ・常五郎か、雁崎の富之助だ、何か用か 常『何をッ 富『何か用か 常』汝への胸に覺があるだらう 富『何だ 常『何だぢやアねえ、七年跡に貸た八十兩、俺が貧乏をして居たつて返す事もしねえ、汝も是だけの男になつてるものだから他人の手前、乾兒の手前、體裁をするのも氣の毒だと思ふから、態々汝の縄の上から二十兩借りて行つたんだ、表面は借たんでも、貸た金を取返したんだと思つて居るから、返さうなんて氣は全でねえ、スッと此四人の奴を騙しやアがつて目のわれ病つて居る阿母を斷倒して、能くも情で貰つた十兩の金を持つて行きやアがつたな、俺は口惜くつて〳〵堪らねえから直に飛出して叩ッ斬らうと思つたが、餓鬼の常吉と阿母に止められて、居々我慢をしましたが、夫が爲に阿母は泣々明暮を突いて死んで了つた、可哀想に餓鬼の常吉は、男の手一つで育てゝる事が出來ねえから人に呉れちまつた、然んな情ねえ事になつたなア皆な汝等の御蔭だ、今日來たなア外の用ぢやアねえ、汝等の命を貰ひに來たんだ、サア富、覺悟をして表へ出ろ 富『覺わ喧しいやい覺わはねえ 常『云はねえた、云はせねえぞ 富『云はせなけりやア何うするんだ 常『斯うするんだ』と云ふが早いか柄に手を掛けると拔打ちざまにズバリ、傍に坐つて居た石切の國五郎と云ふ奴の眞向から眉間の邊まで斬付けました、アッと云ふと國五郎血煙立つて打倒れる、鰍澤の勇八が『何をしやアがる』と立上らうとする所をヤッと云ふと返す刀で腹の邊へグサと切込んだ、アッと云ふと此奴も其儘打倒れる、跡に殘つた茨城の淺五郎と伊澤の傳八の二人が 兩人『ヤア兄弟分を殺りやアがつたな』と云ふと烈しく切込んで來るのを、チャリン〳〵と打合す富之助も同じく引拔いて切込んで來る、三人を對手に切合ひまする常五郎の其勢ひと云ふものは、宛然阿修羅王の荒れたるやう、唐紙の間から此の樣子を見て居た熊五郎、三人がヤ、ともすると危い工合だから、是ア往かん、バッと飛出すと 熊『コレ何を騷いで居る』と云ふが否や、拔打ちざまにエイッと後から切付けた、寃れべし常五郎は、左の肩先から乳の下掛けて切込まれ、アッと云つて血煙立つて倒れる奴を、バラリ首を切つた、三人はバッと後へ飛退つて 富『ア、鰍澤と石切は可哀想な事をしましたが、御陰樣で常をやつちまひました 熊『エ、此奴却々腕の強い奴だ、是ほどの腕前とは思はなかつた 富『大きに有難う存じます 熊『イヤ宜かつた』オヤモウ富之助の家はゴタ〳〵して居ります、お話變つて鶯籠屋の二人、鍛冶町の長兵衞の所へ 〇『へエ御免なさい』長『何んだ』〇『親分の所に雁崎の七兵衞さんに成田の清五郎さんと云ふお方がお在でございますか』長『ア、お在でなさるよ』〇『一寸お手紙が屆きました』長『ア然うか』二階からトン〳〵と降りて來た二人が 吉『籠屋さん御苦勞だつた、何處で別れた』〇『……ア、鰍澤で』吉『ア、然うか』〇『宅藏なら』と鶯籠屋は歸る、二階へ昇つて暫いて見た二人は『ヤ、是は捨て置かれぬ』と吃驚仰天、遲れ走せながら行つてやらうと、是から押ッ取刀で二人が雁崎へ駈け付ける一條。

階下改造中の處 新裝成りました カフエータイガー 電話二五七一番

新刊紹介

▲外交雜誌（七月） 日英同盟に就て（田中萃一郎）西伯利の情勢と對策（小山朝一郎）伯林引揚顚末其他歐米及支那時報（東京市麹町區下二番町六八外交時報社）

▲勞働精神（二ノ五） 尼港同胞の殉難を卷頭言として其他の記事を載す（七錢東京市牛込區矢來町二勞働精神社）

▲農業雜誌 本誌は農業雜誌にして浮塵子の驅除其他農事に關する記事を滿載（廿一錢東京市麻布區本村町學農社）

▲敎育時論（七月） 師範學校の改善に取りかゝれ（原田實）産業敎育の道德化（庄山他）其他記事滿載（十八錢東京市麹町區飯田町四同文館發行）

各種染物は（龍山三角地）の 京屋京染店 新草本舖々 長電話七五一番

漫遊新局（二）

於遼陽佐田眞作氏宅

香落 六段▲溝呂木光治（京城） 三段△佐田 眞作（遼陽）

（圖は前了指號迄の局面） △持駒 佐田氏 ナシ

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂		金		金		桂		一
	王	銀			銀			飛	二
	步	步	步	步		角	步	步	三
步					步				四
						步	步	步	五
步		步							六
	步		步	步	步	步			七
	角	玉		金	銀			飛	八
香	桂	銀	金				桂	香	九

△一六飛 ▲四三銀 △三六步 ▲同步 △同飛 ▲五二金 △五六步（ロ） ▲三二飛 △三五步 ▲五四步 △四六步 ▲五一角（ハ） △一四步 ▲同步 △同香 ▲三四步 △一一香ナル ▲三五步 △六飛 ▲一五步 △二六飛 ▲三四飛 △二一成香 ▲二四步（以下次號）

溝呂木六段評

（ロ）五六步の處二四步同步三飛同桂二三角二二飛五六角となりて指す手もあれど下手方二し（將棊精通）に委しく說明あり

（ハ）五一角引きは普通に四二角と引く方手厚し

高級貸自動車

京城長谷川町通電話一五四三番 太平自動車株式會社

七月三十日

（舊曆六月十五日） 宿▲危 ▲金曜日 ▲己丑 ▲二黑 ▲劫殺未申 ▲友引 ▲之燕

明治天皇祭

▼二黑 ▲堅く守つて吉進んで凶

▼三碧 ▲勞して功なく散財の日賣買契約又遠方への旅行は見合

▼四綠 ▲物事齟齬を來し易き日

▼五黃 ▲氣り氣味の日進退注意

▼六白 ▲商取引にも文學技藝等にも吉開業金融入學配本等有利

▼七赤 ▲成績の擧がる日務癸さへ避ければ何事を行ふも凡て吉

▼八白 ▲權衡されぬ事ある日新しき事業に手を出すは失敗の因

▼九紫 ▲步調よく利から利を生み出す日增資開店行商求職皆吉

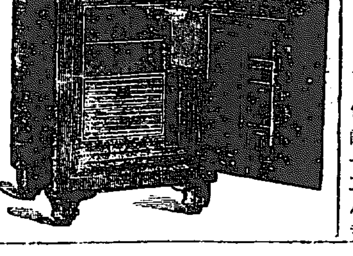
▼一白 ▲晴に落ちざる事ある日

移轉廣告

今般都合ニ依リ向側ニ移轉致候間此段廣告候也

座布用達 閑山驛前 京城豆製造元 博光堂 電話七二八番

東京佐倉製 ペントン式金庫



其他手提金庫各種 値段表御申越次第進呈

朝鮮代理店 金物商 佐藤半次郎商店 電話長一四參番 電略（サ） 振替口座京城貳貳〇番

骨粉

果樹、煙草、桑、稻、麥其他肥料用各種

有製品は低廉にて御用命に應じ牛骨、牛脂は高價にて買入れ可申候御一報次第社員參上御相談可仕候

製造販賣 朝鮮京釜線太田春日町 大田製肥商會

▽灘の高格生粹銘酒

眞に貴むべき 純良味『天の美祿』とは 即ちこれ

サハノツル

特約店 仁川本町四丁目 河野本店

謹而暑中御見舞申上候

陳者本春株式會社石崎商店を創立致し合名會社石崎商店の事業及び一切の權利義務を繼承し營業開始仕候に就ては何卒舊會社に倍し格別の御眷顧を以て御用命賜はり度右御披露旁々奉懇願候 敬具

一、資本金 貳百萬圓（半額拂込濟）

一、營業科目 木材販賣、木材の伐採、製材及運送、鐵道用枕木、各種包裝用材、西洋材の製造、販賣、以上各種商品の委託販賣代理業、及の保管、投資其他附帶の事業

一、本店 京城府安東町市場通二丁目（電長三三八番）（電長一八五五番）

一、支店 新義州府 附屬製材工場 龍山（電二一九番）

一、出張所 京義線白馬、忠北梅岡山、平北北下洞（電一三七番）

大正九年七月

株式會社 石崎商店

取締役社長 石崎久三郎 專務取締役 [illegible] 常務取締役 [illegible] 同 [illegible] 取締役 [illegible] 監查役 [illegible] 同 [illegible]

謹啓 酷暑の候益々御清榮奉賀候陳者弊店永年深厚なる御愛顧の餘光に依り今回時勢の趨勢に鑑み同業諸氏の賛成を得て株式會社組織と致し一切の營業を繼承し候に就ては何卒舊に倍し御引立の程奉願上候右御挨拶旁々申上候 敬具

大正九年七月

合名會社石崎商店 代表者 石崎久三郎

關門各月金融

六月中に於ける關門兩港金融狀況は[illegible]により何等[illegible] 厘最低五分五厘當座預金最九高[illegible]厘貸付最高三錢二厘最低二錢九厘割引手形最高三錢二厘最低二錢一厘にて兩港各銀行營業狀[illegible]

代金取立 取組高 取立高 [illegible]

同 門 （六銀行）[illegible]

送金 取組高 支拂高 [illegible]

[illegible]九枚にして金額七千百五萬九千四百四十六圓にして之れを前月に比較せば枚數六百五十四枚金額二百三十一萬八千[illegible]

下關物價下落

六月中に於ける下關諸物價は[illegible]

營口通信（關門支局）

水災 七里溝、西大平山、東小平山、韓家學房、葉家窩棚等八十餘箇村は元來地味低きため[illegible]村は地形低きためなり[illegible]

坑木會社上棟式

[illegible]六道溝に於て新築中なりし坑木株式會社事務所は工事[illegible]

有田ドラッグ

りん病 ばい毒 請合藥 特別八圓 特別四圓 並三圓 別四圓 特三圓 並二圓 並一圓

◎淋病根本藥は治療劑として特藥の内服藥として醫學上最有效と確定し歐米醫科大學帝國大學病院等にて實驗配劑せる高貴藥なるを保證す

◎あらゆる治療をしても效き目のない方は一度試されよ 百圓進呈

本舖 大阪心齋橋筋本町 有田音松

製藥所 大阪内本町二丁目 有田ドラッグ

京城南大門外停車場通 有田ドラッグ

朝鮮 京城黃金町三 平壤 釜山大廳町二 仁川宮町二丁目 元山本町二丁目 群山東榮町 成興本町二丁目

にせドラッグが沢山出來ました

盛になるとにせが出來るヨ

台灣 台北 支那 青島

東京日本橋通四 大阪心齋橋筋本町 有田ドラッグ

佛軍隊秩序確保

佛國軍隊はアレッポを安寺し秩序を維持しつゝあり（巴里電報）

愛蘭平和希望

英國首相ロイドジョージ氏は勞働代表者に對し、英吉利政府は[illegible]

[illegible]六分を課税せんとするより關係外人は之に對する抗議書を公使團に送致せり（漢口電報）

[illegible]を策しつゝあるが今回電信鐵道等の事務極めて緊要にして統一の要あるを認め交通署を增設す可く[illegible]は現在[illegible]局長

警察總監任命

[illegible]警察總監は保定側の推薦成功し一般鴻爵氏任命さるゝに決せり（北京電報）

[illegible]混成旅は[illegible]派遣し[illegible]縣より三百名を募集[illegible]直ちに城內に入れり[illegible]の事なれば近く編成を省城內に[illegible]

商況

株式

東京現株　至急電報

銘柄	廿八日中値	拂込	▲騰貴△下落 時價
正銀	一〇〇、〇〇		一一五、五〇
同新	二五、〇〇		三九、〇〇
東拓	五〇、〇〇		
殖銀	五〇、〇〇		五〇、五〇
同新	一二、五〇		▲一四、五〇

大阪株式　至急電報

銘柄	二十八日前場寄付	二十七日前場大引
大株	一九三、六〇	一九八、一〇
同新	一九三、〇〇	一九五、九〇
郵船	一三三、九〇	一三五、八〇
同新	一五五、八〇	一五六、五〇
商船	七〇、二〇	七〇、〇〇
同新	……	……
鐘紡	二四四、六〇	……
同新	二三四、〇〇	……
東紡	二二七、八〇	二二八、〇〇
東新	八二、五〇	八三、九〇
堂米	一一五、九〇	……
上取	五三、六〇	五四、一〇

大連株式　至急電報

●二十七日（氣配弱し）

	寄付	止め
運取	四五、一〇	四四、一〇
東實	一九、一〇	……
滿粉	……	……
滿鐵	……	……

安東株式　至急電報

●二十八日

	十日限	廿五日限
安東證 寄	二二、九〇	二三、一〇
止	二一、九〇	二三、〇〇
▲十日限出來高	……	
▲廿五日限出來高		七〇〇枚 / 五〇〇枚
滿洲 寄・止	……	……
▲當限出來高	……枚	
▲先限出來高	……枚	

京城現株　標準値段（▲印騰貴△印下落）

銘柄	拂込額	時價
[illegible]	四〇、〇〇	一七〇、五〇
[illegible]	三二、五〇	▲二七、五〇
[illegible]	一二、五〇	二四、〇〇
[illegible]	一〇〇、〇〇	一一九、五〇
[illegible]	五〇、〇〇	一五一、〇〇
[illegible]	五〇、〇〇	四〇、〇〇
[illegible]	三〇、〇〇	▲三、〇〇
[illegible]	五〇、〇〇	▲九、〇〇
[illegible]	二五、〇〇	一四、五〇
[illegible]	三〇、〇〇	七、〇〇
[illegible]	二五、〇〇	一九、五〇
[illegible]	一二、五〇	一七、〇〇
[illegible]	三〇、〇〇	一八、〇〇
[illegible]	二五、〇〇	一五、〇〇
[illegible]	二〇、〇〇	八、五〇

▲吾等は曩に持合時期の意外に永續すべきを豫想したが事實は不幸にも適中しさうである然り今度の持合は意外に永く續くであらう半歳にて持合を脱するか或は一年以上の持合を持續するかは殆ど豫測難と謂つて可い丈け株式市價の恢復難は素より市場の繁榮をも亦期待し乘ぬる譯ではあるまいか▲之を實業方面の事情に就て考酌するに一般に問屋側の打撃騷ぎは起つたが↙が聽し小賣商人側にまで波及することは到底避け難いものと謂はねばならぬ而かも問屋側の打撃がマダ臭い物に蓋の整理未能では無いか其整理▲前途は推して知る可きである此等の事情を度外視する株式の强氣が果して中れるや否は言ふ迄もあるまい一が落ちて天下の秋を知る株式今日の不振は內外四圍の事情悲觀を肯定するもので何物の雄辯を以てするも反駁することは出來まい

有價證券現物賣買　平章忠商店證券部　電話[illegible]

八月貿易樂觀

本月の貿易は月初旬かなから出超を示すにあらずやと豫想せられたるも中旬に於ける横濱並に神戶の九百八十二萬圓の入超を示せる爲め最早出超を期待し得ざるに至れり即ち上旬の大阪神戶横濱三港に於ける輸出入を差引せる入超二百五十九萬圓なりしも中旬の三港輸出入差引入超は千二十八萬圓を算せらるゝに至れるが散なり但し右は横濱の生糸輸出不振と輸出約定品の破約さるゝもの多かりしと機械の輸入一時に嵩みたる結果なれど來月に入らば各種の商品の輸出激增すべき模樣あり機械の輸入は減少すべきを以て少しく生糸の輸出抄取らば相當の出超を示すべしと樂觀されつゝあり

大連市場受渡

二十日限定期取引受渡しは總株數六千八百二十株此代金二十六萬七千零十圓で之を前期即ち六月十日限に比ぶれば株數に於て七百七十株代金に於て四萬五千二百五十七圓の增加を示して居るが株信株以外不況を繼けて居る折柄とて平均値段に於ては稍下位にあるのは致し方ない而して其內重なるものを指摘すれば當所株に於て久保田が三百九十枚山田が二百四株滿洲證交換會社支店が二百十株奧地が二百六十株を渡したのが重なるもので商會が二、十株に對し山田が二百五十株を渡し之に對し山田か二百五十株都株南本が三百三十株泰來が七百七十株を受け居る泰來の七百七十株は果して野沖氏のものであらうか聊か疑問がある次に南滿倉庫五百二十株の受渡しに於て吉川商店が四百八十株を渡し三谷商店が二百九十株を受けたのが目立つたが之れは渡方は同社の重役で受方は山田か何か窺はれる錢鈔では新舊共に滿洲錢證交換會社支店が舊に二百十株新に四百十株を渡したに對して双方共加藤商店が受けて百四十株新で四百五十株を受けて居るのは同氏の思惑物で株信株に於ては山田商店が七百四十株を渡し頓こして遼東證券が二百四十株橋本商店が四百七十株龍商證券が三百九十株を渡し之に對し小南が三百五十株泰來が三百九十株加藤が三百六十株三谷が二百二十株を受けて居るなど平穩な受渡しであるが奉天取引所信託株が僅に十株の受渡しがあつたなどは却つて市場の目を惹いた

兜町だより

▲株界は依然薄商內で而かも新規賣買過少の狀況であつた隨て相場は一齊に不引立の成行に成つたが提鐵造船毛斯等の數補株は益々安値暴の傾響著るしく之れが鵬下形勢の不穩を導く可き弁籠相場で無いかを憂慮せしめたやうである▲嘗に第二部の株式而已では無く一部主力株の形勢に看ても稍や不安の念が起る其極度の不商內なる點に於て又其市價の毫も引立たざる點に於て然ふである極端なる弱氣說の實現は前途猶遼かも知れまいが絕對强氣を主張する時代で無いこと丈けは確實らしい

東京內氣配　投げ物嵩み諸株一齊不味

（二十八日午後三時半發）

東京現株氣配

（廿八日午前）東株一七七、〇〇▲同新横利六〇、〇〇▲鐘紡二四〇、〇〇▲日清紡八二、〇〇▲同新五四、〇〇▲郵船一三二、〇〇（高松商會入電）

京城現株市況

今朝は豫てより待ちに待たれたる例の仲買人認可も愈々明二十九日には指令下るべき模樣にて市況何處となく色めき渡り京取は之れが爲め幾分强含みの形ちを示し二十七圓五十錢を安値として高値八圓二十錢迄の商內あり

り出來高も稍々增加して四百九十枚を數へられたり殖銀新は相變らず十五圓より三五十錢處に保合ひ興鐵亦三圓と昨日に變らざりき尙ほ今朝は森林鐵道久方振りに五十枚の手合せありたり主なる手合平均値左の如し

鮮銀舊	一二九、五〇	三〇
京取株	二七、八〇	四九〇
殖銀新	一五、三〇	二〇〇
興鐵株	三、〇〇	五〇
森鐵株	三、八〇	五〇

京取氣含み

京取は仲買人認可も愈々明二十九日には發表さるべき模樣にて市場開業期日も間に迫りたるより今朝來人氣稍引立ち來り寄合も二十七圓五十錢を安値として七圓八十錢處最も多く次いで八圓及び八圓二十錢もありて相場の上にも氣含みの形ちを現はし居れり

漢銀株軟調

四十四圓臺より三十八圓に落ちたる漢城銀行株は鮮人側金融難のため存外投げ物あり今朝も三十八圓見當にて百株の賣物ありしが手合せ出來ず但し同行株は概觀されより見て四十圓以下は割安視され中値は四十圓ドタ所なりんと

森鐵株動く

最近森鐵株の買氣に刺戟を受けたる爲めにや今朝森林鐵道株の三圓八十錢にて五十枚動きたるは珍らしかりき

殖銀變らず

殖銀株は內地氣配の釘付けを移して當地も依然舊株五十圓五十錢新株十五圓より三五十錢處に變らざる商內を繰返し居れり

協成銀行成績

株式會社協成銀行第一期株主定時總會は二十五日午後三時より公會堂に於て開催せり同銀行は開業後間もなく營業期の三十日に過ぎざりしも成績頗る良好にして純益金二千八百七十八圓九十一錢に達し內二百圓を法定積立金に一千九百七十二圓八十一錢を創立費消却金に七百六十二錢を後期に繰り越したり第二期には相當の配當を見るは疑ひなき處なりと（安東）

仲買認可期

豫て申請中なる現物市場仲買人の認可書類は既に中京滯在中の政務總監の手を離れ總督府に向け遞送中の由入電あり多分廿八日午後本府に到着すべきを以て廿九日總督の決裁を經て直ちに發表さるべきかと

仲買委員長決定

二十七日仁川取引所仲買組合は委員會を開催し委員長の推薦を行ひしが其結果坂倉伊平氏當選したり

公債株式問屋　京城明治町一ノ九（浪花館東側横道）　㊇丸八商會　電話長三六〇番　六八〇番

北濱だより

▲下半期に這入つて漸く轉換すべき對外貿易も七月は引續き六七百萬圓乃至一千萬圓內外の輸入超過を豫想されて居るが生糸市場が尚ほ現在の商狀であつては當分輸出超過は望みなしだと悲觀するものもある▲綿絲と云ひ綿布と言ふも總解合の聲に好い氣持には爲つたが事實上の解合は甚だ困難であると聞いては何日因果の塊りが整理せらるゝのか心細い次第だ▲實際を云へば米は順調で買られ一般に弱氣だが株は反對に大膽强氣が多くてモークで兎角買いたがる丈けに未だく立直ほると云ふ譯に行くまい▲分密貿易を合して約一萬三千噸の對米輸出商談が出來た相場は在神沖渡百封度十六弗五十仙見當で內地に比しては頗る割安だと云ふので其後引合はあるそうだが商談成立は覺束ないそうだ▲輸出商談の見込みなきに今更

大連だより

由來東京でも大阪でもチキ取引に就ては幾多の紛擾史を有つて居る獨り大連はかりが常に平々坦々として往くの道理がない何事か起らねば良いがと吾等は日頃此事のみを案じて居た所果して此處に一ッの問題を惹き起した▲モトより解決が附かぬ程の大事件でなけれど根が感情の衝突に原因して居ることゝて之が融和を見ない限り又兩者が顏を並べて市場に立つ限り何處かで一度破裂を見なければ結局納らぬかも知れぬ▲問題の起りは草地對平田加藤の口約違反であるが草地も惡るい殊更らに食つて異れるなど懇願しなくても知らぬ顏して自分が食るのに誰か咎めやう又夫を信じて買ふこか賣らぬこかの約束をする加藤も平田もアマリに相場師氣質知らぬものである草地には最初から商業道德的念が全然缺如して居るのである只だ如何にして一錢でも多くの利益を得るかの考ばかり此の利己以外何等の道義をも解しない手合に對して過去の事こて買方も是をする方が間違つて居る▲尤も之は既に云ふ迄もない▲併し草地派にマンマめては居るまい然し今更ら嗚呼欺されたさあつては第一先祖の助六に濟まぬこばかり更に第二の策戰を立直した而して何でも擲り而して草地をウンこ苛めて買ひ揚げ[illegible]

株界片々

▲仲買人の認可も愈々明日に迫つた內部規則の細則も之と同時に認可さるゝ筈であるがそれで全く總習の始まる譯で立合は今朝來早くも仲間があるい▲市場の話は取付け一に賣買人での市場氣分を作め居る厚なら掛け[illegible]▲併し斯んな事は何でもないが今日の賣買人以外の者が甚だしく迷惑を蒙る様な方法附けて此際市場全體の融和を圖り得る樣努めて自大に努力をして良からう▲いらぬおセッカイだが現物組合の解散可否は組合員にして仲買人に洩れたる者に對する組合の處置は成るべく仲買人の表前に解決して置かぬこ又つまらぬ問題が起りはせぬか▲今日の商みこしてマサカお前たちいこ突き放す譯にも行くまい▲は資格が無いのだから仕方がなそれかこ言つて此際無條件に組合を解散することになれば無論其處には組合基本金の分配問題が起つて來る▲處が基本金は目下京取株金融に對する見返り擔保として實業銀行に預入してあるから鳥渡引出す譯に行くまい▲無理に引出さんか質銀は直ちに京取の頭金追徵に取り掛られねばならぬさうなると又京取が暴落しはせぬか▲兎に角こんな事は疾風迅雷的に解決して機先を制する必要がある▲さうでないこ故意に問題を紛糾させて落値の腹癒せとする不心得者が現はれぬとも限らぬ▲窮鼠猫を噛むといふこともあるから此際田中近藤の正副組合長の英斷を望んで置く

○安東銀相場

（廿六日現物中値）

小洋錢百圓對金	一二四、九五〇
中國銀行百圓對金	八六、八五〇
大洋票百圓對金	一〇四、二〇〇
鈔一兩對金	一、九一〇
銀一兩對小洋錢	一、五三〇
金一圓對銀鈔	五二六
小洋錢一圓對銀鈔	六五一

●京阪金利　七月廿七日の現在

	東京	大阪
コール	一三〇〇	[illegible]
無條件	一三〇〇	二、〇〇〇
翌日物	一二〇五	六〇〇
六十日物		
普通割引步合	三〇〇	三〇〇

左の如し

○日銀帳尻　七月廿六日現在左の如し

發行高	一、一二七、一五九圓
正貨準備	一、〇〇七、一五二
限外發行	
貸出高	四三五、一二八

○鮮銀券日報　七月廿七日の現在左の如し

發行高	九七、四〇八、一七五
正貨準備	四八、二六〇、七五六
限外發行	

米況

東京期米特電

●二十八日前場

	寄付	止め
當限	四十圓丁度	
中限	三十八圓二十七錢	
先限	三十七圓四十一錢	三十八圓二十七錢

○同日後場

	寄付	止め
當限	……	……
中限	三十七圓四十一錢	……
先限	二十八日前場	

（同）三六、一一／三五、三三

大阪期米特電

●二十八日前場

	寄付	止め
當限	三十九圓九十六錢	
中限	三十九圓六十六錢	
先限	三十七圓六十八錢	

○同日後場

	寄付	止め
當限	……	……
中限	……	……
先限	三十五圓四十錢	

神戶期米特電

●二十八日後場

	寄付	止め
當限	三十九圓七十九錢	三六、〇七〇
中限	三十八圓五十一錢	三六、〇八〇
先限	三十六圓十錢	三六、一一〇

下關期米特電

●二十七日後場　三十六圓六十二錢
●二十八日前場　三六、六三　三七、一九

釜山正米特電

	當限	中限	先限
寄付	三九、五〇	三九、五〇	三六、〇〇
止め	三九、五〇	三六、〇〇	三六、五〇

內地期米强調を入れ今朝市場正筋の買進みありて一萬三千叺の商內出來氣配は强保合にて三等神力四十圓七八十錢穀良四十二圓二十錢所なり

群山正米特電

一二二十錢高の鳥致院二十一圓二十錢處にて薄商內出來せり

八十錢處にて薄商內出來せり

入氣軟化の傾向にて來月中限三十七圓九十五錢と八九十丁方の反落を告げ現物も三十九八十錢と小弛るみを見せたり（廿八日）

仁川米期　二十八日前場（寄安）

阪地高の割り仲力添はざる觀あるを好機に買崩しを試みんとする軟派の斷引に阪地の手堅きにも拘はらず今朝は當限出來さるが中三十六圓五十錢より四十錢と先限は當割れの置買いに下放れせしかば錢と三十八丁安に付きしが川の突進買ひに支へられし機先大阪の寄高を受け㊁山布㊂より手揃いに追進みかば忽ち軟派の脚定を擾され三十五圓二

		廿七日後場	公定値段	廿八日前場	▲平均値段
寄付		三四、七五		三四、九五	
止値		三五、一三		三五、一一	
高値		三五、四五		三五、三八	
安値		三四、七九		三四、九五	
一節			三五、一七		三五、二七
二節			三五、三三		三五、三一
三節			三五、一〇		三五、二五
四節			三五、一二		三五、二一
五節					三五、二三

帳入値段	
當限	三七、四〇
中限	三六、八〇
先限	三五、二〇

現在取組高	
當限	五千二百石
中限	六百石
先限	一萬四千六百石

出來高　二十萬〇五百石
累計出來高　三千五百三十九萬〇七百石

後場反動安

前場阪地の一服風情に仲惱みしが後場に至り大阪前從三十六圓

江州方面虫害

青田摎めは近く出現の觀あれど江州方面は施肥の充分ならざりし恨みある上部分的ながら虫害發生せし箇所あれど大體に關係良好にて作柄は左して惡からざれど未だ進んで買材料に算へ難く旁々斯る點よりして同地黑八は依然强氣を持し居れりと

阪神正米高

正米は東京市場其後落付き模樣にて持合ひの姿なるに反し昨二十七日の大阪氣配五十錢高神戶五十錢高の四十六圓七十錢の指値にて買込み居れるも殆ご疑はしむが不引合ひにて此發商談に應じ難きもの丶如し

京城正米市場

品薄ご期米の强調に上步調を望み し當地正米も昨午後より稍や模樣は好くれ始めしが何れも商人物地揃上女川八圓掲みを唱へ十錢ら先安觀念の强き際こて地盤の買物增加や大手筋賣落しの說を耳にして更には輕々に手を染めまず賣物に對しては安ければ進んでは元よりの態度なれば商談の折合ひて眼先き好調の安心賣に漸次出穀を見るべきかと期待せる向多し

白米底堅し

白米は大體に於て三十六圓八十錢乃至七圓處を持合ひ氣配なるも持米手薄の向は原料補充の意味上二三十錢方上値を唱へて賣惜ぶりの證あり

龍山大豆ヂリ高

龍山大豆は仁川筋の買進みに十四圓處迄望まれ居れるが買物乏しく又龍山物以外の物は望人少なければ人氣强含みの裡に相場の仲力添はず汝山物一車二十二圓二十錢にて手合せ行はれ其他連川物は二十二圓七十錢付の二圓五十錢買にて商談中なるが折合ひ付かずさかにて其商內捗取らざるもの丶如し

大阪三品特電

●二十八日前場

七月限	三三五、〇〇
八月限	三三一、〇〇
九月限	三三〇、九〇
十月限	三三三、〇〇
十一月限	三二九、〇〇
十二月限	三三〇、六〇

十八錢と躍騰

せしが買方も高値は見送る筈小口の手詰め買ひに騰せられ三錢と小弛引十三錢より五錢と小締りせしも▲第二節　當中出來さるが先三戾持の賣物褒へずヂリ〳〵安の二十錢こ押し五錢と小戾しに引▲第三節　當中出來ず先二十四錢引▲第四節　阪地の安電さに當出來さるも先〇五錢と下寄りし三引出布㊂の買進みに三十錢と返し二十四錢と引▲第五節　當中更に出來ず先二十三錢より㊂の買に卅一錢と締まりしも㊂の賣物に騰されて十錢と落し一錢と頭重く大引せり

大手賣萌す

群山よりは東拓持米賣出しの噂さを傳へ其他にも一二大手筋の賣崩しありこかなるが一般先安に傾ける折柄此數絕好の賣場と見て左もあるべき事ならん又市場に於ける先物の反落をも此間の消息を語れるものなるべく兎に角同地の人氣が頓みに賣控へ不賣れとなりしは事實なるが如し

各地一頓挫

頃來の高步調と月末の崩れ物期待に四十圓目標の强氣も少なからざりし模樣なるが今朝は各地一齊頭打ちとなり大阪は三十六圓七十錢より七十八錢を高値こして六圓四十錢こ不勢の大引を告げ其他東京は寄値より八十丁下鞘は九十一丁の反落に引く寄も別項の通りにて氣乘り薄くりの傾向なきやを思はしむるに至れる弱りなり何分今回の高原因が根底に持合ひ狀態を示し斯場商模樣じ或は諸種の軟材が擡頭し全然人氣の一變を見るやも測り難し

四圓六十五錢と四十六丁の下放れん

十錢の安移りを受け人氣惡化して當中出來さりしも先三十寄付たるも賣方の防戰猛烈を極めて九十錢こ跳返せしも戾りは際かさず賣浴せ七十七錢こ頭重へ引▲第二節　當出來ず中六圓五十錢こ始め先七十錢より六十七八錢に來付たる折柄廿三引の賣物現は九圓五十三錢こ押し五錢こ不勢に引

市場雜觀

頓々拍子に手が合ひさへすれば相場氣配面白いものはないに違ひなから何樣置いた物を取らうとも容易く取入れが出來るのだもの其替りに亦此の位い皮肉なものもないと云ふ悲劇が起る來たから恐らくはるまい現に之れ程弱い材料が山積されて居るにも拘はらず米はロハにならうとは毎日の照り續けで大阪小阪の相場は以上に騰がるまいと考へて居る位のものであつた然し道標だ今にも米はロハになるぞと誰もが思つたが事實は頗る逆に手を出すと人氣が高張るなんて皮肉な騷きである此の好順の心理を解剖する事はちと無茶だ三つた事は柳に上げて高くなつたら賣ふか云ふ常へ切り不利口に見へる英斷でも我方針の誤りに陷るの如く三ボンとコボして居る軟派の連中に迄も落ちぬ實はの心持をほ前は買ふ人の氣配にも一つ中方がハッキリせぬ死にかけた軟派が迷ひに迷ふ時期と云ふもの一寸で有たと云ふ事もなかりさうなものかまし少しも誰の筋で々が不勢一に買方の弱氣の相場が大擧の原因で方向ありが根底にした場の相場の中方がハッキリせぬ二三百丁上げた位では買方は出來ないのみかいではの模樣もなるが多いのではの模樣を見て中方は上には伸の途中日數を要する迄の上で利食ひを[illegible]

○三百番香水

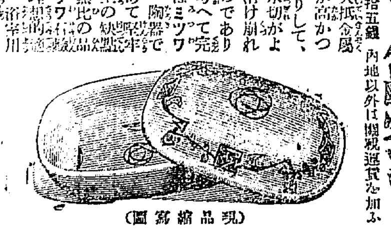
贅澤で經濟で而して最も優良な三百番香水（さんびやくばんかうすゐ）

種類　ヴァイオレット（すみれ）　ローズ（ばら）　リリー（ゆり）　ゲモット（花の名）　ムサーツ（花の名）　ミーケ　フーサー（花たば）

各種一均　小壜入金八拾錢　中壜入金貳圓　大壜入金參圓五拾錢　內地以外は關稅運賃を加ふ

（現品縮寫圖）

三百番香水は温雅な香で長い時間香を保つもので香は人によつて嗜好を異にして居るから、六種の香を異にするものを發賣して、更に追々種類を殖やさうと云ふ計畫である。三百番香水は品質頗る優良で、温雅に優れた香を有してゐることは全く類が無いものである、一體普通香水は容器の體裁を飾る爲に餘計に高價なものになる弊があるが、三百番香水は正味のみを目的として居るので、自然價格も無類の低廉なるものになつてゐる。



○ミツワ石鹸容器

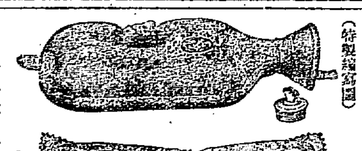
體裁優美高尚にして理想的のミツワ石鹸容器（みつわ・しやぼんいれ）

定價　金參拾五錢　內地以外は關稅運賃を加ふ

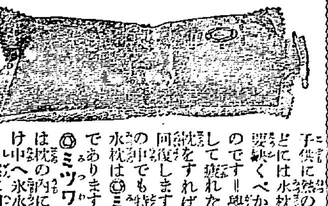
從來の石鹸容器は、大抵金屬か陶器ですが、價格が高かつたり、毀れ易かつたりして、或は錆を生じ、或は水切がよくない爲に、石鹸が溶け崩れたりする缺點が多いのであります。此等の缺點を考へて完全に製作されたものはミツワ石鹸容器であります。陶器で體裁は頗る優美、品質は極めて良好、破損の憂も無く、優良無比の品であるが、從來の石鹸容器として備へてゐるミツワ石鹸容器は最も理想的、經濟的の實用品として、極めて完全優秀なものであります。

（現品縮寫圖）

○ミツワ水枕



（特製縮寫圖）



（大形縮寫圖）

凡ての家庭には必ず二個の水枕を備へざる可らず

新案特許――純護謨製　ミツワ水枕（みつわ・みづまくら）　大阪宗田商店鑑製

定價　大形金壹圓五拾錢　中形金壹圓貳拾錢　小形金壹圓　改良特製金四圓　內地以外は關稅運賃を加ふ

子供に熱の出た時などには水枕が最も必要缺くべからざるものです！學生が勉強して疲れた時などに水枕をすれば忽ち元氣を回復します！共同の中でも特に完全な水枕はミツワ水枕であります。

◎ミツワ水枕は枕の內に翅壁を設け中へ氷水を入れると自然に凹形になるやうに製してありますから頭を冷すに最も効果が高く中央が凹んで居ますから頭を冷すに最も完全で、經驗も積み多年苦心の結果漸く案出したもので、素人にも御婦人にも容易く使用する事の出來る誠に理想的のものであります。

入荷案內

瓜哇産樽印酒精

一斗入二罐入壹箱
約千貳百封度大罐入ノ二種

右多數入荷致候條御用命仰付被下度奉願候

本店　大連市山縣通百拾壹號地　株式會社濱崎商店　電話一五一八番　一一七六番

出張所　大阪市東區平野町一丁目一番地

謹告

昨日本紙面ニ福株式店中津留一次ニ對シ京城有價證券現物問屋組合ハ取引停止ノ旨廣告セリ然ルニ御得意樣中ニハ弊店主ト同姓ナルガ故ニ御間違ノ御方樣モ之有折角御尋子ニ預リ御厚情難有奉深謝候右ハ弊店ト同姓ノミニテ全々無關係ニ付御安神ノ上舊倍ノ御引立被下度候先ハ御禮旁々此段謹告仕候　敬具

大正九年七月二十七日　京城有價證券現物問屋組合員

㊉株式店　店主　中津留孫市

內科小兒科　京城永樂町一丁目（商品陳列館前）　村上病院　院長　醫學士　村上龍藏　電話（一一參番）

當る七月二十八日午後六時初日開演

日本一少女身振浪劇　千歲家一團

初日藝題　前狂言　國定忠治　切狂言　東山幼譚

都合出演名物どじよう掬ひは天下一品

壽館　電話七八五番

▲木材　一般需用ニ應ス

京城明治町一丁目（浪花館側）

新義州木材株式會社　京城出張所　長電話一九四〇番

▲在庫品豐富　價格低廉

營業所移轉廣告

從來當部營業所ヲ南大門通三丁目ニ設置致居候處業務ノ進展ニ伴ヒ從來ノ店舖ニテハ狹溢ヲ感ズルノミナラズ營業所ノ分立ハ顧客ノ御不便モ不尠ト被存候ニ付今回岡崎町ノ當部自働車製作所ニ移轉致シ一層業務ヲ擴張仕リ各位ノ御愛顧ニ報ヒ可申候間何卒倍舊御引立ノ程奉願上候

大正九年七月二十七日　京城府岡崎町

自働車製作並修繕　同附屬品販賣　織居自働車部

天下一品　白鶴　増本酒店

ねびえかぜ……油斷が出來ぬ　肺炎、チブスも風から起る故に少しにても熱出で寒けのする時は直ちに……かぜねつに一番よくきくキナピリンを服用せらるれば効驗忽ち現はる　(價廿錢、卅錢、五十錢)　大阪、東京　高橋盛大堂製　●御ろ所の藥店に販賣す

最上醬油　朝鮮仁川港　高　[illegible]醬油醸造場

正七位勳六等佐倉二郎儀豫て病氣の處昨二十六日死去致候間此段謹告仕候也

追て葬儀は廿七日午後六時半京町北米倉寺に於て營みし候　大正九年七月二十七日

男　佐倉毅　同　侃二　同　剛三

親戚總代　壁田源次郎

友人總代　田頭剛一　窪田勘義　福垣金剛

劍舞（六六）

碧瑠璃園

挿畫　森田ひさし

困りもの（一）

欣作は何方へ行つても、頭が擧らなかつた、心では『美智子の收め、さうして助一に仇打みするつもりだな』と思つたが、そんな事を口へ出すことは出來ぬので

『ではありませうが、切角持つて來たのですから、どうか受取つて下さいな、安藤さんは追し體に參ります』

『ですから夫までお待ちしやうと云つて居ます、今日明日に要る衣服では無し、安藤さんのお手の隙くまでお待ちして些とも不自由は感じません』

美智子は花のやうな顔をして居て、その癖挺でも動かなかつ

に

『女の意地も斯うなると強いものだな』——

欣作は感心しなくても可い處に感心して、風呂敷包を抱ねたまゝ外へ出た、何にも知つた筈の無い母家の人まで、高が女に遣りこめられて歸る大の男を嘲つて居るやうに思はれて肩身が狹かつた

『おれは餘程馬鹿だなあ、おれみたいな馬鹿は何處を探したつてあまり澤山あるまいなあ』

幾度も意氣地の無い自分の姿を振り返りながら電車道へ歩いて來たが『いや、まだ歸れない、まだ大變な用を控ねて居る』と氣がつくと、ぐつたうした氣持を引立て、反對の側の電車に乘つた『美智子の方が旨く行つても、此方の談判を付けるにも勇氣があつて可いんだがなあ』大きな風呂敷包みを抱ねて、ぼんやりと吊革にぶら下がつた姿は、われながら餘り好くも思へなかつた

『御免なさい』

もう表口を潜る時から、欣作には顔色が見られて居た、店の間に夜後の汗を入れて居た丁稚に顔んで『一寸幾兄さんに逢ひたいが』と云ひ込ませると『どうか此方へ』と云ひ込ませると『どうか此方へ』と云ふので癸之助の居間へ案内された

癸之助は自分の金で酒を飲まうとにして居るので、晩餐後ぬこの平生のやうな顔をして居た、薄暗い洋燈の下に幾冊かの帳簿を置いて、ぱちぱちと算盤を彈いて居たが、風呂敷包を簾戸の外に置いて入つて來た欣作の姿を見ると、彼が何の用で來たかを十分に推想して居た

『今晩は？』自分ながら怖なく思つたのは、この聲が慄へて居た事であつた

『やあ』と云つたまゝ、癸之助は算盤を一つ彈いた

『暑いのに御精が出ますな』

『商賣に暑いも寒いもありません、暑いからと云つて休むほどの身分ではありませんからな』

一寸した事にも癸之助は先手を打つた

『然し、癸兄さんには感心します』斯ういつたあとで『別に感心するがものはないぢやないか』と自分を叱つて見たけれど

『わたしは一文にも爲らぬことに飛び歩いてゐらつしやるあなたの方を感心だと思つて居ます』

何の效もなかつた

何だか憑罪れに來たやうなものだと欣作は思つた、殊にこの一言で前を挫られて、容易に本題へ進み入ることが出來なくて、無暗に額の汗ばかり拭いて居た

『お母さんは茶の間に居ます、あちらで寛いでお歸りなさい』と、癸之助は算盤を彈いては、帳面へ數字を書き入れながら云つた、こゝで欣作は勇氣を出して『今夜はお母さんに用があつて來たのぢやありません、あなたにお話があつて來ました』と思ひ切つて云つた

『お忙しいのにお苦勞ですなあ』

『これも止むを得ない理です』

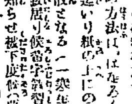
『如何でせう、安藤の差押をお解き下さることは出來ないでせうか』

『解きますとも、さつきも申し上げる通り金さへ返してくれゝばいつでも解いてあげますよ』

斯う云つてまた算盤をぱちりと彈いた

内科小兒科 皮膚花柳科
永樂醫院
院長 今村純義
京城永樂町二ノ七 西本願寺前 電話一九四四番

金剛山松茸入、片栗、鷄卵製木綱
新高麗しぐれ
明治町村東
優美鑵入、五十錢以上各種○



○手品茶屋展覽會の席に御順序になつた相元町出樣是非御眼にかゝりたいと思ひます御足勞ながら御所に一寸お揃下さい（展覽會係り）

●天の岩戸の殺術男の子の怪言汝未知らしめん汝未男性の愛を知らざる者には男性の愛を知らしめん汝未男性を知らざる者には男性を知らしめん汝未性慾の滿足を得ざる者には性慾の滿足を得せしめん汝未新家庭の和樂を知らざる者には新家庭の和樂を知らしめん汝未子供の愛を知らざる者には子供の愛を知らしめん汝未本能の滿足を得ざる者には本能の滿足を得せしめん」（平）▲某さんは農場を買つた手附金四千圓を僞人から沒收して其金で妾宅の建築中で妾の弟が或る事業を始むると寄らの評判なり（社員）▲無比の景色を探勝して溫泉に浴し日中の發汗を清める理想的の金剛山は誠に冷しくて自動車も運轉して居る淸然の氣な淨はんと思ふものは必ず一遊すべきだと感じた（探勝生）▲子供自由ぜきには白南天實の黒焼が吞ますべし白砂糖を加へよく交ぜて用ゆ黒焼の方法は、はたろくにて黒く焼ける迄いり紙の上にのせ手にてつぶせば散さなる（一愛生）▲惡筆にて困難致居り候習字執習向御存知の御方御知らせ被下度候（惡筆生）

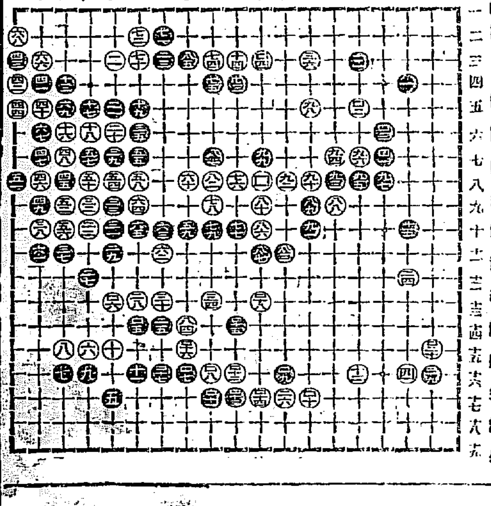
東京六華會　敗退手合（上）

四年前

小杉　丁（初段）

先　村田　一（初段）

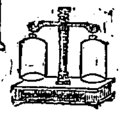
●	一	に七
○	二	ほ五
●	三	に六
○	四	り三
●	五	か十四
○	六	よ十三
●	七	た十六
○	八	ろ十六
●	九	ち十六
○	十	さ十七
●	十一	ふ十七
○	十二	ぬ十六
●	十三	め十七
○	十四	り十七
●	十五	ぬ十四
○	十六	を十五
●	十七	わ十六
○	十八	り十三
●	十九	ろ十六
○	二十	ろ十五



大日本優等清酒
ハクツル
品質純良
衛生無害

製造元 嘉納合名會社 灘御影町
發賣元 前田合名會社 京城本町二丁目廿番地 電話一二七番 振替京城二五番

ハカリ印



ねびゑ かぜ
ねつを解きかぜを治すにはハカリ印のヘブリン丸に限る……
ハカリ印のヘブリン丸は治り難い夏のねびゑかぜを治すに誠に妙である
大阪 合資會社 参天堂
定價 十錢以上、家庭用五十錢、一圓

來る三十日は土用丑
土用うなぎ 蒲燒 丼
例年の通特別大勉强仕候間多少に不拘御用命仰付被下度御用の節は電話二三七番——をれ呼出しの程伏して奉願上候
京城本町五丁目（電話二三七番）
川魚 御料理 御會席 仕出し 權平庵
人參湯開設
朝鮮名物人參のお湯が毎朝八時から沸きます是非共御家族同伴で御出掛けの程御願致します
權平庵

赤玉ポートワイン

自然の美味
天與の滋養

純眞の品質 人を欺かざるは 唯り吾が赤玉葡萄酒なり 健者更に健を加へ 弱者を活かし 病者を起たすもの 實に吾が赤玉の一杯にあるを識り玉へ

僞作品多し●赤玉と御指定を乞ふ

創始 東洋第一 東京自動車學校 東京京橋
○本校八全國自動車學校ノ嚆矢ニシテ入學者每日應ス ○シレ職見ハ不揃氣附ス自動車運轉手試驗ニ生徒ニ發...
研究科及專科各每月一日入學
日授科開始△校外生每月十六日
研究科專科開始△校外生各月十日入學
學科開始△校外生各月一日入學
所研究科△校外生各月一日入學
開始○校外生入學隨時
大阪市 大阪自動車學校
東區 自動車講習所
開明 自動車講習所
京城 東京自動車學校 釜山分校

魚釣具
投網
カスミ網
鄙小賣共御申越次第定價表進呈
高級用極上絹糸製カスミ網 六尺二尺二棚樹巾三間三圓 七十錢 高六尺三尺二棚樹巾五間六圓 前金ニ限リ送料負擔 代金引換送料二十八錢也
京城永樂町二丁目
吉備商會
電話三一四番 振替京城四三二八番

朝鮮空前の模範的詳密大地圖出づ（縦五尺 横七尺）
大正八年八月
最新 里程入 朝鮮大地圖
定價參圓也 送料二拾錢 袖珍定價四圓五拾錢 送料五十錢
發賣元 京城府太平通一 振替京城三百番
京城日報社代理部

御邸の奥樣は

學問がお有りで優しくて慈悲深い方よ

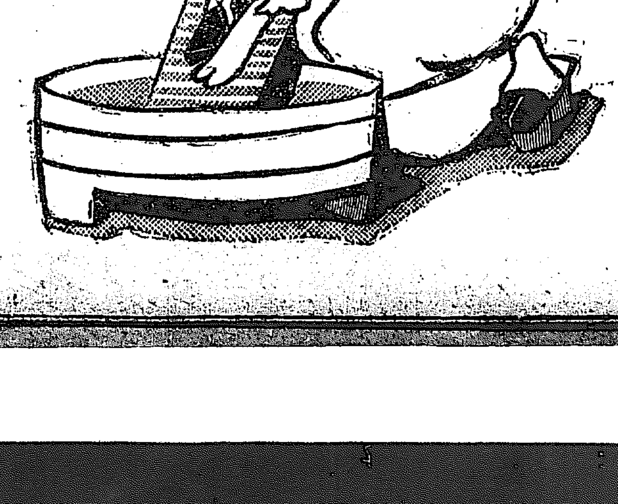
今朝も私に斯う仰言しやつた。

『淸潔は衛生の第一要義だから夏は殊更ら淸潔になさい、足許に穿く足袋なぞは三日に一遍は必ずお洗ひ― 常に奇麗で氣持好く足袋の耐力も反つて良しい、淸潔な足袋は夏の保護者よ』

御邸では、旦那樣も奥樣も私もみんな福助夏足袋!! 穿いて涼しく洗つて丈夫、洗ふ私も甲斐があります。」

鄕里でも屹度福助よ……

福助夏足袋



大阪堺市 福助足袋株式會社 支店

汽車發着時刻 京釜 湖南線 京元 馬山線 [illegible]

大正九年 [illegible]